

# 目 次

作品概要・参考記事	3
信じられぬ選挙、揺らぐ司法	4
異議を申し立てる人たち	6
選管サーバーの間と異常な投票用紙	8
募る疑惑、データが語る実態	10
「大数の法則」が崩れた 2020 年	12
統計学の常識を裏切るデータ	14
開票システムを巡る中国の影	16
選管と投開票担当者の怪しいふるまい	17
民主党の圧勝予測が的中？！	18
事前投票のからくり	19
事前投票に賭ける民主党	20
開票機が怪しい	21
選挙管理委員会の間との対決	23
立ち上がった若者たち	25
非常戒厳、そして弾劾	26
不正選挙、再び～2025.6.3.大統領選～	27
歴史は繰り返す～自由と民主主義のための闘いは続く～	28
公明正大な選挙への願い	29

# 不正選挙、神の作品か

原題：부정선거, 신의 작품인가 (不正選挙、神の作品か)

監督：李永敦[イ・ヨンドン] 脚本：李永敦 キャスト：李永敦、全ハンギル

韓国公開日：2025年5月21日

(参考記事) 2020年6月24日東京新聞記事

## 与党圧勝の韓国総選挙にデジタル不正疑惑 首都圏の得票率が3地域とも同割合…第三者も「異常」

4月に行われた韓国の総選挙は、革新系与党「共に民主党」が定数300のうち180議席を獲得して圧勝した。文在寅[ムン・ジェイン]政権の新型コロナウイルス対応が評価された地滑りの勝利とみられた。だが、世界の不正選挙を見破ってきた米国の著名な統計学者が、投票結果の数値の「異常性」を指摘。開票過程での操作疑惑が浮上し、当選議員が5月末に就任以降も、再開票を求める声が収まらない。

### ◆事前投票が操作されたか

中央選挙管理会が選挙区の開票結果を発表した直後、ある数字が目撃された。

ソウル市と仁川[インチョン]市、京畿道[キョンギド]の首都圏3地域で、いずれも事前投票の得票率が、共に民主党が63%、保守系最大野党「未来統合党」が36%でそろった。地域ごとに金融や製造、農業など産業構造は多様で、住民の所得や考え、生活スタイルには差がある。直後から「63対36は偶然か」と話題になった。

一方、当日投票分の両党の得票率は、ソウル市が52%と48%、仁川市が51%と49%、京畿道が53%と47%。3地域で数字がすべて異なる上、事前投票で両党で27ポイントの大差が開いたのに対し、2~6ポイントの小差だ。ネット上で「同じ町に暮らす有権者の投票が事前と当日で、そこまで激変するのか。事前投票が操作されたのでは」との声が上がった。

### ◆米教授「当選者が変わるレベルの不正票」

また、事前投票の結果を全国253選挙区別で詳しくみると、ソウルや仁川、京畿道のほか済州島[チェジュド]や東部の江原道[カンウォンド]を含む17選挙区で、両党の得票率が63%と36%で一致した。

「韓国総選挙の統計的異常数値と不正選挙」。5月上旬には、そんな題名の学術論文が発表された。著者は、米ミシガン大のウォルター・ミベイン教授。2019年に南米ボリビアでモラレス前大統領が国外亡命に追い込まれた大統領選など、世界各地の不正選挙を指摘してきた実績がある。

ミベイン教授は統計学理論を使って投票結果を分析し、異常な数値が当日投票分でほとんどみられなかった一方、事前投票分で多数確認されたと説明。全国の選挙区の1割程度で、当選者が変わるレベルの大量の不正票が発生した可能性がある結論づけた。

### ◆開票システムのハッキング指摘も

今のところ、実際に不正が行われたことを裏付ける有力な物証はないが、保守系団体などは、IT先進国を誇る韓国で、開票作業の電子化が進んでいることに着目。投票結果を集計するコンピューターのプログラムや通信機器に、ハッカーが侵入し、共に民主党側に有利になるように情報を書き換えた可能性などを指摘する。近年、不正選挙が問題になったボリビアやケニア、イラクなどの選管がいずれも、韓国製の開票システムを使用していたとされることも根拠に挙げる。

中央選管は、一連の疑惑が収束しないため、5月下旬にメディア向けに、投開票を再現するデモンストラーションを実施。選管の担当者は「開票機や投票用紙の仕分けで使用されたコンピューターは、外部通信の機能がない。選挙時に使用するネットワークは内部で閉鎖されている」と説明し、ハッキングは起こり得ないと強調した。

韓国の歴代選挙では毎回のように、落選者陣営が不正選挙を主張してきた。大手マスコミの関心も高くないが、今回は、海外も含めた第三者が疑問を投げかけることで、様相が異なっている。

動画サイト「ユーチューブ」で、既存の社会やメディアの常識に挑戦する討論会などを発信する「カローセロ(横縦)研究所」所長の康容碩[カン・ヨンソク]弁護士は「今選挙の当日と事前投票の結果は統計学上は2の1000乗分の1という極めてゼロに近い確率でしか起きないそうだと指摘。「選管が問題ない選挙だというなら、昔のような手で開票をやり直すべきだ。電子開票と同じ結果が出れば、疑いは消える」と言い、各地方選管が保管する投票用紙を廃棄せずに保存を求める提訴を続ける。

# 信じられぬ選挙、揺らぐ司法

## 《李[イ]ハウン 数学教師》



いやあ、でも、若い子たちがここまで街頭で頑張ってきて、SNS でいろいろ訴えたり、コメントをたくさん付けたりもしたのに、そういうのは全然聞き入れられず、憲法裁判官が全員一致で「罷免」\*とした瞬間、ああ、この国を、私たち若い世代が信じて暮らしていけるんだろうかと、恐怖を感じたんです。もし不正選挙が目の前で起こったとしても、票を取られて勝手に投票されたとしても、誰も訴えを聞いてくれないんじゃないか（と思うんです）、今の韓国の司法体系では。

憲法裁判官が全員一致で「罷免」\*：2024年12月3日に尹錫悦大統領が非常戒厳令を発令したことを受け、同月14日、国会で大統領弾劾訴追案が可決された。審理を行った憲法裁判所法廷では、8人の裁判官のうち6人以上が弾劾に賛成すれば大統領は罷免となる。これに対し、弾劾に反対する右派市民、中でも20代30代の青年層が真冬の街頭デモを毎週行ったが、2025年4月4日、8人全員一致で「罷免」の判決が下された。

## 《ナレーション》

最近行われた釜山教育長選挙です。不正がなければ保守派の鄭[ジョン]候補が当選していたはずが、蓋を開けたら進歩派の金[キム]候補の圧勝でした。事前投票が50%を超えたことに疑念が持たれます。



## 《徐[ソ]ソングク 反共ネットユーザー》



（彼らは）事前に世論調査みたいなものをしたようです。それで、2人を一本化した場合を予測したら、どうも10%負けそうだと（なったらしい）。（それなら10数%仕掛ければいいはずだ）ところが必要以上に仕掛けた。（彼らにとって、李在明候補と0.73%の僅差で）尹大統領の当選が痛恨の極みだったんです。1%や2%の僅差で感動的に勝つことなど意味がない。絶対に勝たなきゃ（いけない）。勝たなければ議席を得られないし、大統領の座を握れなければ、せっかくの不正選挙も台無しになる。だから何としてでも（李候補の勝利にこぎつけなければならない）。だってマスコミが全部味方です

よ？不正選挙を主張する奴は陰謀論者だと決めつけ、徹底的に選挙管理委員会の肩を持つし、選管は絶対に非を認めないし、意味不明のデモ動画\*\*、皆さんも見たでしょう？  
さらに決定的なのは、裁判所も完全に選管の味方\*\*\*ですよ。だから怖いものなしなんです。もっと恐ろしいのは、10年間で国民が洗脳されてしまったことです。ああ言う人もいるし、こう言う人もいるけど、「そうか、（もともと）事前投票は民主党が優勢だったよね」（と自分を納得させてしまうようになってしまった）。  
でも、本当に恐怖を感じたのは、（今回は）補欠選挙（だから大勢に影響はないはず）なのに、（彼らのやり口を見て）背筋が凍りました。単に教育長を1人当選させるのが目標ではなかった（ような）んです。今回の結果から思ったのは「とにかく押し通せばいいんだ」「もうごちゃごちゃ言う奴はいない」（ということを確認したので）。これまで不正選挙を主張していた人も、どうも変だと言うだけで、これを証明したり、マスコミを通じて国民を説得したりする力が（もう）ない。

意味不明のデモ動画\*\*：2020年の総選挙で後出の「異常な投票用紙」について追及された中央選挙管理委員会は、疑惑釈明の動画を公表した。選挙区の投票用紙に比例代表の投票用紙の一部が重なって印字されたのは用紙の交付の際に後続の紙が巻き込まれたためだ、新札のように真っ新な折れ目のない投票用紙の束は、形状記憶の素材を使用したものなどと説明したが、実際はそのようなことでは説明つかないのだった。  
裁判所も選管の味方\*\*\*：中央選挙管理委員会、各市・道選挙管理委員会以下、各市町村におかれた選挙管理委員会の委員長はいずれも慣習的に各地の裁判官が兼任している。従って裁判所に選挙結果に対する不服を申し立てても各選挙管理委員会の非を認める判決が出る可能性が低いとされる。

それに今回、確かな実績を積んだので、(この次の選挙は全力を投入しますよ。)本来、(2028年の)総選挙が先ですが、(2022年に就任した大統領が2025年に弾劾されたため)大統領選挙が前倒しになったでしょ?そこで途方もなく仕掛けてきますよ。  
 理由は二つ。一つは、ここまでやっても通用する。〈李:誰も何も言わない。〉そう。  
 もう一つは、今回が最後だと。この後、恐怖政治が始まりますよ。  
 ご存知の通り、マスコミや世論調査を通じて既に洗脳してあるから、選挙無効訴訟を起こしても、裁判所は棄却するだろうし、憲法裁判所に違憲の疑いで訴えても黙殺されますよね。  
 それに、国会議席が(民主党の)圧倒的多数だから、光州事件[オイルパル]について何か言うと捕まるように、不正選挙について何か言うと、デマ拡散とか、流言飛語とかの罪で逮捕するって(既に)言ってますよね?恐怖政治の始まり、これこそ独裁です。

### 《ナレーション》

2024年12月3日、忘れられない出来事が起きます。  
 国会議事堂の前に降り立ったヘリコプター。280人の兵士が国会に突入します。  
 同時に果川[クァチョン]の中央選挙管理委員会にも300人近い兵士がなだれ込みます。軍隊が選管に何をしに行ったのでしょうか。兵士は選管の冠岳[クアナク]庁舎にも駆けつけました。そして選管水原[スウォン]研修所にも軍が押し寄せます。190人の兵士が3台のバスから研修所前に降り立ちます。目的は不明です。選管に対する秘密工作だったのでしょか?



### 《尹錫悦[ユン・ソンニョル] 大統領の対国民談話》



他の政府機関はすべて、当事者立ち合いの下、国家情報院の点検に同意し、システム点検が実施されました。しかし、選挙管理委員会は、憲法機関\*であることを理由に頑なにこれを拒否しました。私は当時、大統領として、国家情報院の報告に衝撃を受けました。

憲法機関\*: 憲法機関とはその設立根拠が憲法に存し、大統領、国務総理、監査院、国会、大法院などとともに、選挙管理委員会は独立性を保障された憲法機関と規定されている。

### 《李永敦[イ・ヨンドン] 映像製作者》

信じられませんでした。大統領が選挙管理委員会をコントロールできずに非常戒厳令を発令したなんて、最初は信じられなかった。大統領なら行政命令も出せるだろうし、捜査権を動員して十分に、どんな問題があったのか、不正選挙があったのか、確認できるはずですよ。それができずに、非常戒厳令を発令した…

でも、取材を進めるうちに、選管について知れば知るほど、それがいかに困難なことか(に思いが至りました)。それで非常戒厳令を発令した大統領の心情が分かるような気がしたんです。なぜなら、選管は鉄壁に守られた中にあり、それを最高裁、憲法裁判所、検察・警察、民主党、大手マスコミが完全にガードしているため、何か問題があっても、選挙不正をしたとしても、明らかにする手立てがないのです。



私が大統領だったとしても、戒厳令を発令したかもしれないと思うんです。問題は、選挙管理委員会が城壁の中で外部からのチェックも受けず、自らどんどん腐っていったことです。それが一番問題だと思います。

### 《ナレーション》

憲法機関である選挙管理委員会が腐りきっている。信じ難いことです。  
 選挙管理委員会は、最高裁、憲法裁判所、新聞・放送などの大手マスコミによって徹底的に守られているのです。さらに驚くべきことは、民主党という政党までが選管を庇ってやっているのです。

# 異議を申し立てる人たち

《朴[パク]チュニョン 延世大学3年生 「自由大学」\*副代表》



そうあって…欲しくないと願ってるんじゃないかな。そうでないことを願う気持ちは分かります。自国がそこまで腐敗しているはずがないと思った方が気持ちが楽でしょう。でも現実を認めないと。いまや選管委だけでなく、不正選挙を否定する裁判所も腐っているし、それを暴露しないマスコミも腐ってるし、不正選挙関係の動画をアルゴリズムに乗せないYouTube コリアも腐

ってます。今あらゆるものが腐っているのが現実で、この危機的状況を認識する必要があると思います。現在、韓国は上にいる人たちが正常な運営をしていないんです。韓国は、ここまで発展してきたけど、ベネズエラのように急速に崩壊する条件が既に揃っていると思います。

「自由大学」\*：戒厳令から尹大統領弾劾に至る過程で韓国の現状に危機感を抱き、声を上げ始めた若者が立ち上げた政治団体。尹大統領の主張を支持し、弾劾に反対。李在明政権成立後は、大韓民国を守るために政権の対中国政策を糾弾している。

《ナレーション》

選挙管理委員会と不正選挙の取材を始めることは簡単な決断ではありませんでした。

その時、神の啓示のような声が聞こえました。「恐れてはならない」

そして、ソウル大学統計学科の名誉教授である朴聖炫先生のインタビュー記事に出会いました。



《朴聖炫[パク・ソンヒョン] ソウル大学統計学科名誉教授》

どうすればこんなこと(=統計学的にあり得ない選挙統計)になりうるのか？ 朝鮮日報とのインタビューの際、(私は)こう(まで)言いました。「何の不正もなく、これがありのままの選挙結果だとするなら、それは神がそのように意図してこのような結果を作ったとしか思えない」



タイトル



《ナレーション》

統合選挙人名簿システムに侵入し、好き勝手できるということが何を意味するのか。ハッキングで何でもできるということです。投票していない人を投票したことにしたり、実在しない人をでっちあげられるということです。

《情報提供者：「誰かに勝手に投票された」》

私が補欠選挙の投票に行ったら「事前投票済」と表示されたんで、おかしいなあ、うちの家族はこの町に住んでないし、補欠選挙は区内の事前投票がなかったし、わざわざここまで来て投票するはずもないし、変だと思って、家に帰ってからもう一度電話したら、やっぱり事前投票してないと(言うんです)。「叔父さん、私、投票してませんよ。なんで私が「投票済」なの？私がそこまで行くわけないし」

《ナレーション》

皆さんは投票所に行くと、どんな手続きで投票するか、ご存知でしょう。しかし、投票用紙が発行される時、選管サーバー内で何が起るのか、ご存知ですか？身分証を確認し、投票用紙が発行されると、サーバー内ではソースコードが作成され、統合選挙人名簿に記録されます。皆さんが選挙当日に出向くと、事前投票を済ませた人は「事前投票済」と印字されます。こうして一人一人管理されるのです。

ところが、投票していないのに「投票済」と処理される場合があるのです。誰かが勝手に投票しているのです。問題は事前投票です。ハッカーが選管と選挙管理人の印鑑を偽造し、事前投票用紙とQRコードを勝手に生成し、偽の投票用紙を好きなだけ発行するのです。問題は深刻です。

《白鍾郁[ペク・チョンウク] 元・国家情報院第3次長》

最も深刻なのは、庁印や管理人印なども盗み取ることができることです。非常に脆弱です。データ・プログラムも入手可能です。ですから、他にも協力者がいれば、当時の機器は購入できませんが、プリンターなどがあれば同じ用紙を印刷できるわけです。



《電話インタビュー》

李：結局、ハッカーのやりたい放題だったようですね。>  
白：入りさえすれば、何だってできますよ。サーバーに入りさえすれば、点検の時は入れたんだから、脆弱だと申し上げたんです。従って、セキュリティを見直す必要がありますが、対応したのかどうかは不明です。

《ナレーション》

我々は、北朝鮮の元ハッカーと接触しました。彼らは選管サーバーに侵入できるのでしょうか？

《元ハッカー 脱北者》

ぶっちゃけ、国家情報院ができたんなら、北朝鮮には朝飯前です。これ以上言うことありませんよ。国情院が点検時に侵入できたんなら、北朝鮮が突破しようと思えば、一回侵入できた穴には出入りし放題ですよ。

国情院が点検時に侵入できた\*・パスワードがそんなに簡単だった\*\*：2023年10月、国家情報院により選管のセキュリティ点検が行われ、選管サーバーはハッキングが容易であり、パスワードが「12345」など単純なものであったため、外部からのアクセス・操作が容易であることが明らかになった。

北朝鮮は既に簡単に出入りしていたし、パスワードがそんなに簡単だった\*\*なら、深刻なセキュリティ不感症ですよ。とにかく韓国人は北朝鮮に対して警戒心がなさすぎますよ。

李：でも実際、どんなふうにするんですか？ネットワークは選管だけでも複数あって、相互に遮断されているとのことだけど…>そこが理解できないんです、あちらの説明が。

ネットワークが遮断されているなら、セキュリティ検査で突破されますか？おかしいじゃないですか。入口がない家に空き巣が入れますか？理屈が合いませんよ。あちらの説明は矛盾していて、ネットワークが繋がっていないと言うけど、もともと物理的に繋がっていたものが、ファイアウォールとかその他のセキュリティプログラムが働いて、遮断されたということなのか？でも、システムと内部ネットワークが繋がってなければ業務できますかね？

業務するには、一度開いて、また閉じたりするでしょう？北朝鮮のハッカーは、開くまで待つか、一旦内部ネットワークまで入って待機し、開いた時にサーバーまで入ってもいい。ファイアウォールがあったって、北朝鮮からは難なく入れますよ。韓国のファイアウォールなんか、とっくに研究済みですから。

そして、一旦突破してしまえば、データ操作なんかは、とにかく入ってしまえば十分可能です。システム全体を乗っ取らなくても、例えば、有権者数を操作したり、事前投票の人数とか内部データだけ操作すればいいんです。データを持ち出すことも、それを操作してもう一度植え付けることも可能です。

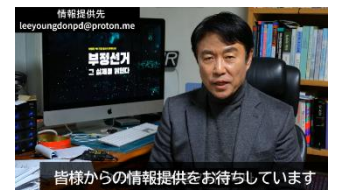
《ナレーション》

北朝鮮のハッカーは選管のサーバーには簡単に侵入できると言います。毎日アタックすればそのうち入れるというのです。そして一度入ってしまえば、何をどこまでやるかもやりたい放題だというのです。



《李永敦監督が視聴者に直接情報提供を呼び掛けた YouTube 動画》

皆様からの情報提供をお待ちしています。2020年と2024年の総選挙、2022年の大統領選挙、2023年のソウル市江西区長選挙、2024年のソウル市教育長選挙などで、組織的で大規模な事前選挙の票数操作があったという疑惑が高まっています。これらの選挙について直接的な証拠をお持ちの方々からの情報を心よりお待ちしております。皆様の情報提供は、混乱に陥った大韓民国を正常化するのに大きく貢献するでしょう。



# 選管サーバーの間と異様な投票用紙

## 《選挙管理委員会の内部通報者》

選挙用ネットワークは別に作るって話でしたが、サーバーをリースすると聞いたんですよ。でも、車や机と違って、サーバーを1回リースしたらリース料が販売価格の半額以上するんです。普通、1回の選挙で3ヶ月リースしますが、選管に予算がなくて買えないわけでもなかつたら、常識的に考えて不思議だったし、リースすると、サーバーを返却する時、ハードウェアを外して数年間、保管することになるんですが、後でサーバーを解析する必要が生じて、ハードウェアがなければ何も出てきませんよ。サーバーを解析したとしても、私が思うに、現在のサーバーがどんな状態なのかは分かりませんが、今さら解析してもねえ…どうせ公表された数字と合わせてあるでしょう。

強制捜査自体難しいだろうし、仮にできたとしても、ハードウェアを見つけるのは難しいでしょうね、部内者が協力してくれない限り。

＜李：でも、強制捜査で提出を求められたら提出するのでは？＞

そりゃまあ…提出はするかもしれませんが。まあ、サーバー自体よりハードウェアを保管した方が保管も廃棄もしやすいですからね。

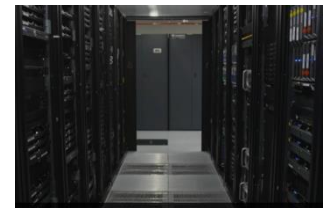
＜李：ハードウェア自体を操作することもできますか？＞

もちろん既にやっているでしょう。



## 《ナレーション》

選挙管理委員会の選挙用サーバーには全国民の情報が記録されています。その情報が簡単に漏れる可能性があるとは驚きです。



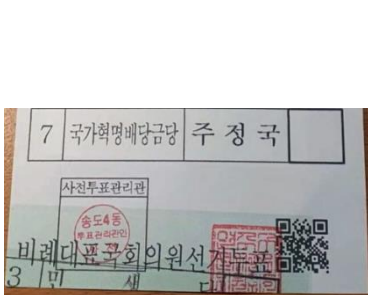
## 《選挙管理委員会の内部通報者》

＜李：お聞きした中で一番不思議に思ったのは、なぜ選挙前にセキュリティ強化をしなかったのか？（ということです）＞

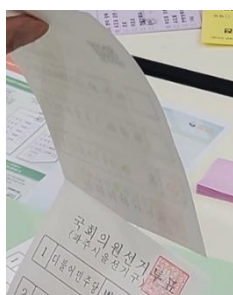
私もそこがひっかかります。選挙管理委員会は、セキュリティ管理を臨時の派遣職にさせて、実態把握もせず、＜李：野放しにしてしまっていると＞可能性を開いたということですね。＜李：セキュリティ強化すべきなのに＞そう、当然です。

## 《ナレーション》

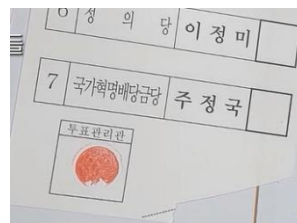
国民は、選挙無効訴訟が進む中、再検票の過程で見つかった異様な投票用紙に強い関心を示しました。白菜葉のような投票用紙、二枚がくっついた投票用紙、新札のような投票用紙、そして印影のつぶれたスタンプなど、通常の開票過程ではありえない投票用紙が現れたのです。でも開票所でそんな投票用紙が出てきたら、立会人が黙っているはずがありません。「通報しろ！」と、大騒ぎになったでしょう。



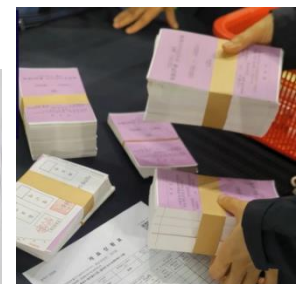
小選挙区用の白い投票用紙に比例代表用の緑色が重なって印刷され、白菜葉のようだ



専用プリンターから1枚ずつ排紙される投票用紙がなぜかくっついて



日の丸のように印影がつぶれた管理官印



折り目が一切ない新札のような投票用紙

従って私はこう考えます。こういう投票用紙は、選挙無効訴訟が始まってから1年の間に中国で準備され、韓国に持ち込まれたのではないかと？韓国で作ると秘密が漏れる可能性が高いため、中国で作らせたところ、作業が雑だったためおかしな投票用紙が続出したのではないかと？選挙無効訴訟では、最高裁の裁判官らが、そのような投票用紙は、すべて単純ミスか、重要ではない、些細な問題だと切り捨てました。先進国ならこんなこと、あり得るでしょうか。

### 《ナレーション》

2020年4月16日の未明、総選挙の開票が終りかけた頃、韓国最大のネットコミュニティ「DC インサイド」に選管が保有するエクセデータがほぼ全てアップロードされるという奇妙なことが起こります。開票が終わっていないのに公開された選挙データ。

[일반] ソウル・京畿・仁川事前投票得票率 民主vs未来統合が63 vs 36と一定

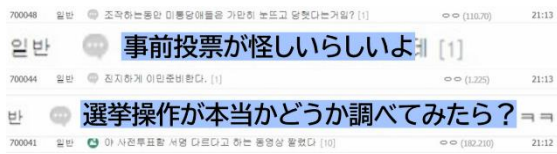
구분	원내사전투표	그외사전투표	사전투표	비율	당일투표	비율	차이
더불어민주당	262,629	86,238	348,867	63.22	447,157	54.06	-9.16
미래통합당	156,158	48,799	204,957	36.78	380,000	45.94	9.16
계	418,787	135,037	553,824	26.44	827,157	8.12	

구분	원내사전투표	그외사전투표	사전투표	비율	당일투표	비율	차이
더불어민주당	1,142,185	405,722	1,547,907	63.14	2,249,417	52.66	-10.48
미래통합당	676,234	227,378	903,612	36.86	2,021,985	47.34	10.48
계	1,818,398	633,147	2,451,536	26.28	4,271,402	5.92	

구분	원내사전투표	그외사전투표	사전투표	비율	당일투표	비율	차이
더불어민주당	1,035,106	203,388	1,238,494	63.64	1,827,796	50.72	-12.92
미래통합당	593,684	113,948	707,632	36.36	1,581,821	49.28	12.92
계	1,628,790	317,336	1,946,126	27.28	3,209,617	1.43	



いったい誰が、なぜ、選挙管理委員会の資料をこんなに早く公開したのか？何かを暴露するためではないのか？

### 《DC インサイド反共おやじインタビュー》

<李：あの日、選管が保有するエクセルデータが大量にアップロードされたそうですね。>



253の選挙区のデータが全てアップロードされ、その上、ソウル、京畿[キョンギ]道、仁川の事前投票が、ほぼ全ての選挙区で、63対36の得票率、共に民主党が63、当時の(保守政党)未来統合党が36。

<李：その数字が書かれていたわけじゃないですよ？誰かが計算し分析した結果が63対36だと>

開票結果がずらっと出ていて、事前投票と当日投票を別々に集計して、得票率を色分けしていたと思います。

<李：誰かが作業したんでしょうね。>

そうですね、選管の職員でなければそんな時間にそんなことできないし。

<李：外部の人間じゃ無理ですよ。選管職員が投稿したんでしょうね。>

自由に近いものじゃないかと。エクセルに全国の選挙区が色分けされた資料で、それは専門家レベルでしたよ。それを見てみんなピンと来たんです。2, 30分ごとにデータが次々とアップされました。

<李：みんな驚いたでしょうね。選管からは反応とかなかったんですか？> そうですねえ、DC インサイドというのは、選管でも、誰でも参加できる匿名サイトです。だから妨害工作が横行しましたよ。

### 《M ネット「プロデューサー101」ファン投票の不正操作》

「プロデューサー101」の順位操作もDC インサイドで暴露されて大騒ぎになったのでした。

### 《孔柄湍[コン・ピョンホ] 経済学博士》

非常に貴重な資料です。過去5年間の不正を解明する努力の結果、最高到達点といえるのがこの資料です。これがまさしく韓国の不正選挙のアルファからオメガ、入口であり出口です。

「5大工作選挙・偽装事前投票数(推定)」		
	偽造事前投票数	事前投票操作率
2017 大統領選	209.0 万	18.6%
2020 総選挙	222.2 万	19.1%
2022 大統領選	224.1 万	13.7%
2022 市道知事選	59.5 万	6.6%
2024 総選挙(選挙区)	279.8 万	20.3%
2024 総選挙(比例)	266.1 万	19.8%

注: 偽造事前投票者数=(発表)事前投票者数-(実際)事前投票者数  
事前投票操作率=偽造事前投票者数/事前投票者数  
出处: 事前投票調査診断プログラム(6種類)



### 《ナレーション》

孔博士は、2020年の総選挙で36人の国会議員が不正に当選したとしています。

(2024年の総選挙では)53議席。共に民主党が事前投票を操作して、国民の力が獲得したはずの53議席を逆転させたのです。

### 《孔柄湍[コン・ピョンホ] 経済学博士》

高旻廷[コ・ミンジョン]は9,188票差で負けています。吳晨煥[オ・シンファン]が約1万票差で勝ってますね。しかし、13,203票を突っ込んで、9,188票差で負けた高旻廷を4,015票差で勝たせたのです。

<李：「あなたは不正に当選した」と言ってるのに、名誉毀損で訴えないんですね。>

極めて精密に立証したからじゃないでしょうか。2024年総選挙では53~57議席を盗み、比例代表の3議席を加えれば最大60議席を、民主党が国民の力から奪ったのです。

## 募る疑惑、データが語る実態

### 《高叡廷 民主党国会議員》

もしもし。

＜李：あの、映像制作者の李永敦です。＞

ああ、どうも、こんにちは。なにか？

＜李：番組を製作してまして、(ちょっと) お訊きしたいことが。＞

はい、何でしょう？

＜李：孔柄涙という方が YouTube 動画の中で、52 人だったか、事前投票を操作して国会議員になった人のリストを公開していて、その中に高議員が載っていたので、「そんなふうに実名を挙げると、名誉毀損で訴えられたりしませんか」と尋ねたら、そういうことはなかったと言うんです。＞

ああ、不正選挙のことですか？

＜李：えっ？あ、そうです。その孔柄涙さんが数値計算をしたんですが、そのリストに高議員が載っていたんです。＞

党の方で、不正選挙を吹聴する Youtuber をまとめて告発すると発表したので、私の件も含まれていると思っていました。なので個人としては対応していません。

＜李：内容をご存知でしょうか？＞

いえ、詳しいことは知りません。YouTube を見ていないので。

＜李：では、その 52 人のリストに民主党議員の名前が並んでいるのですが、それについてはどう思われますか？＞

私も最近、聞いたのですが、それなりに合理的な考え方で YouTube をやっているような人ではない国民の力の議員が、真剣に不正選挙や中国の介入について話していたそうです。非公式な場ですね。不正選挙だとか中国の介入だとか、ちょっと耳にして聞き流すような噂話ぐらいに思っていました、そうではなく、かなり深刻な問題だとは感じています。

＜李：そうですか、ありがとうございます。＞

それで、党の方でも不正選挙に関わる Youtuber を告発するという話なんです。

＜李：まだ具体的な措置はないようです。＞

それは確認してみなきゃいけませんね。



### 《SBS ニュース》

いずれも当日投票では劣勢でしたが、事前投票箱が開票された後、逆転していました。

民主の朴[パク]候補と統合の李[イ]候補が対決した釜山南[乙]（選挙区）。開票 90%まで李候補が僅差でリードしていましたが、午前 0 時過ぎ、事前投票が開票されると逆転しました。最終的な票差は 1,430 票。事前投票で 5,200 票リードした朴候補の勝利でした。

仁川で統合党の閔[ミン]候補を破った民主党の鄭[ジョン]候補は、事前投票の 6,000 票上回る得票で勝利し…

### 《ナレーション》

保守の牙城で予想外の打撃を受け落選した閔庚旭[ミン・ギョンウク]前議員。

### 《閔庚旭[ミン・ギョンウク] 元国会議員、元 KBS アナウンサー》

ここは 24 年間、保守派の議員ばかり輩出してきた正真正銘の保守の牙城です。そこで、保守からは私 1 人が出馬し、左派は 2 人が正義党と民主党から出馬しました。すると必然的に保守は一つにまとまり、左派の票は分散しますね。そうすれば保守の私が勝つはず。しかも、ここは保守の牙城です。なのに、負けたんです。



### 《ナレーション》

「大数の法則」によれば、当日投票、区内事前投票、区外事前投票の得票率は近似するはず。ところが民主党は、区内・区外事前投票の方が、当日投票より 10%も高い得票率でした。

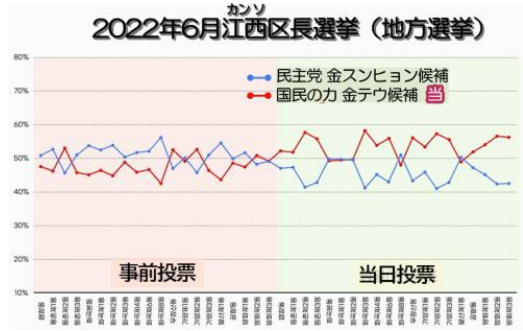
一方、未来統合党の閔候補の場合、事前投票が当日投票より 7.2%も低いのです。不自然な数字です。

ひとつの状況を仮定してみましよう。当日投票で民主党が 40%を、国民の力が 50%を得票したとします。この場合、民主党は区内・区外事前投票でも 40%を得票するのが自然です。国民の力は事前投票で 50%を得票するはず。ところが民主党は事前投票で（得票率が）15%ずつ高く、国民の力が 15%ずつ低いとすれば、何らかの操作があったこととなります。

グラフの様相も変わります。2020 年と 2024 年の総選挙で見慣れた、あのパターンです。不正があったことを示しています。

《ナレーション》

2022年の江西(カンソ)区長選挙のグラフです。事前投票と当日投票のグラフが自然な折れ線を描いており、国民の力の金テウ候補が勝利しました。



《KBS1 ニュース》

(2023年) 江西区長補欠選挙の事前投票が終了しました。来年の総選挙の前哨戦としても注目され…

《ナレーション》

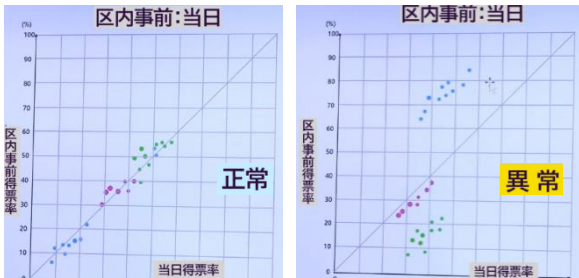
当時、国会議員選挙の1年前であり、今後の民意を占うとして注目されました。ここで不自然なグラフが登場します。左右の折れ線がまったく異なる典型的な不正選挙。大数の法則とは、大きな標本の平均値は全体の平均値に近づくという法則です。標本が1,000以上なら十分に大きな標本と言え、万単位であれば膨大な数だと言えます。従って標本が数万単位である事前選挙・当日選挙は、得票率が近似するというのが「大数の法則」です。



《「大数の法則」を検証実験》

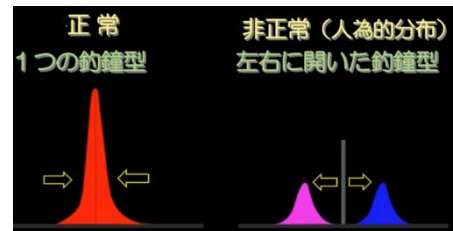
小学生がコインで実験をします。10円玉を2人が50枚ずつ撒いて、裏と表が何枚ずつだったか確かめます。100枚撒いたところ、裏が57枚、表が43枚でした。次に1,000枚撒いたところ、裏が518枚、表が482枚でした。次は1万枚を撒きます。膨大な数のコインです。裏は5,051枚、表は4,949枚でした。枚数が多いほど5対5に近づきます。これが自然の法則なのです。

《統計専門家の説明》



データ値がこの線の付近に一貫して分布しないといけません。正常な状態ならこうなるはず（左図）。得票率が50%だろうが30%だろうが10%だろうが、この線の付近でないとおかしいのです。じゃあ、なぜこんな値（右図）になるのか？票の水増しや操作の結果ですよ。

外部からの人為的な介入がなければ、グラフは細長い釣鐘型になります。しかし操作があると左右に分かれます。



光州[クァンジュ]市光山[クァンサン][乙]ではグラフに不自然さはありません。介入がなかったということです。全羅南道[チョルナムド]の完島[ワンド]珍島[チンド]郡も同様です。



# 「大数の法則」が崩れた 2020 年

## 《ナレーション》

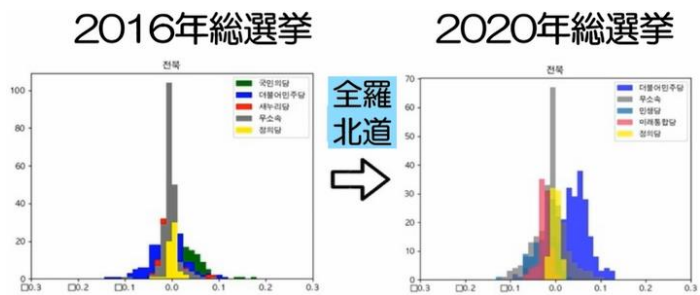
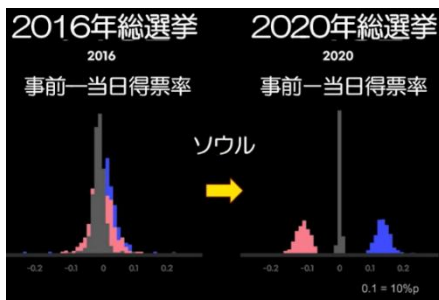
2016年の総選挙では、民主党の鄭[チョン]セギョン候補の得票率は、事前投票と当日投票がほぼ同じです。負けたセヌリ党の呉[オ]セフン候補も同様です。民主党の李[イ]ジス候補も事前の方が3%高いものの、近い数字です。セヌリ党の池[チ]サンウク候補も同じような得票率です。これが正常です。

2016年総選挙 事前/当日の得票率比較

党名	候補者	事前投票	当日投票	得票率差(%)	選挙区
民主党	鄭セギョン	53.34	51.89	-1	鍾路
セヌリ党	呉セフン	38.08	39.87	2	鍾路
民主党	李ジス	26.46	23.60	-3	中区・城東
セヌリ党	池サンウク	36.48	37.87	1	中区・城東
民主党	陳ヨン	46.95	41.16	-6	龍山区
セヌリ党	黃チュンジャ	35.81	40.51	5	龍山区

<YTN ニュース: このように国会 300 議席のうち、民主党が…>ところが 2020 年の総選挙から、グラフの様相が変わります。統計から選挙操作が本格化したことが分かります。<YTN ニュース: …改憲を阻止できる 100 議席を辛うじて確保しました。>

2016 年総選挙は釣鐘型、正常です。  
2020 年にはソウルで外部介入が本格化し、「大数の法則」は完全に崩れます。



しかし、不思議なことに全羅南北道では釣鐘型が保たれています。「大数の法則」がこの地域には適用されています。全国 3,551 の地区のうち 3,347 カ所で民主党が事前投票でリードし、国民の力は 3,487 カ所で苦戦しました。全国の 98%の地区の事前投票で、民主党が国民の力を抑えたのです。民主党の事前投票の得票率は、当日の得票率より全国平均で 13.64%も高く、逆に、国民の力は 13.77%も低くなっています。操作がなければ、得票率差は僅かなはずです。釣鐘型が 2020 年からは完全に崩れています。

## 《李ソグォン ニューヨーク大政治学部客員教授》

g 因子が 39.5 になる確率は、宇宙が 138 億年前に誕生しましたよね、その宇宙誕生から今日まで、毎日宝くじの 1 等に当選することが、数十回、数百回繰り返されるほどの確率です。明日、太陽が突然膨張して爆発する確率の方が、この確率よりも高いのです。問題は、40 に近いか 40 を超える g 因子が、2024 年総選挙では、全羅道を除く全国で、全羅道だけは「大数の法則」が適用されるという、これまた不思議な現象が起こるわけですが、全羅道以外では「大数の法則」に反する結果が出る。その g 因子値は 40、54、39 などとなっています。どこか一か所だけとかではなく、全国で同時に、あり得ない数値が一斉に発生している。さらにあり得ないと、みんな思っています。

## 《SBS ニュース》

最も劇的な展開が見られたのは、以前から最激戦地とされていた京畿道です。開票開始から終盤まで国民の力の金ウネ候補がリードしていましたが、午前 5 時半ごろに逆転し、金ドンヨン候補が 8,900 票差で当選しました。

<逆転ですって、逆転。>

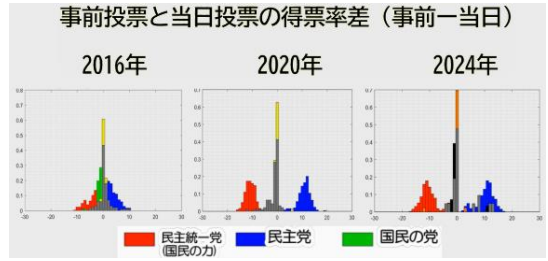


## 《ナレーション》

ある程度の対称形を成すグラフ。このままなら金ウネ候補が 9 万票差で勝つはずでしたが、10 万票が加わって 8,913 票差で金ドンヨン候補が当選します。

仁川(インチョン)市桂陽(ケヤン)[乙]も同様です。李在明(イ・ジェミョン)候補の登場で全国的な注目を集めた選挙区。元喜龍(ウォン・ヒリョン)候補が、当日投票ではリードしたのに、事前投票で大差がつき落選します。1 万票が外部から持ち込まれたと見られます。

2024年の総選挙では2020年よりさらに差がついていきます。操作がどんどん大胆になっているのです。通常、事前投票と当日投票は似たような様相を示すはずですが、事前投票でだけ民主党が極端に優勢でした。



《ナレーション》

今日は「大数の法則」の大家に会いに行きます。選挙結果分析で特許を取得された方です。特許申請してから33ヶ月かかったそうです。

《金ヨンテ 選挙結果アルゴリズム特許取得者》



＜李：評価アルゴリズム。＞ タイトルがそれらしいでしょう？  
 ＜李：いつ取得されたのですか？＞ 今年6月21日。  
 ＜李：この「選挙結果評価アルゴリズム」で、誰かが介入し操作したことが分かるのですか？＞ 誰がやったかは分かりませんが、操作されたかどうかは分かります。  
 ＜李：その結果、2020年と2024年の総選挙、2022年の大統領選挙が操作されていたと？＞ 大いにされていました。

《ナレーション》

選挙結果を分析して、操作があったかどうかを判断できるアルゴリズムを開発し、特許を取得したのです。

《金ヨンテ 選挙結果アルゴリズム特許取得者》

＜李：先生が特許を取得された方法で分析したところ、操作が数多くあったと？＞  
 上下3%未満であれば適正と分析されます。5%はB等級、6%はC等級、8%はD等級、8%以上はE等級、10%を超える場合はF~K等級です。  
 ＜李：それが非常に多かったと。＞ こんなこと、韓国以外では起こり得ません。  
 ＜李：では、その間行われた選挙はF等級ですか？＞ 全部Fというわけではなく、  
 ＜李：最もひどかったのはどの選挙ですか？＞ 2020年総選挙と2022年大統領選挙と、  
 ＜李：2020年総選挙が一番ひどかったのですか？＞ いや、今回はもっとひどかったですよ。  
 ＜李：2024年の総選挙はもっとひどかったと？＞ はい。それから今回の補欠選挙はもっとひどかった。

《ナレーション》

もし操作していなければ、選挙結果はどう変わっていたでしょう？2016年総選挙ではあまり差がありません。操作はさほどなかったということです。しかし2020年総選挙では、操作がなかった場合と比べて大きな差があります。驚くほどです。2024年総選挙ではさらに差が開きます。もし操作されていなかったら…

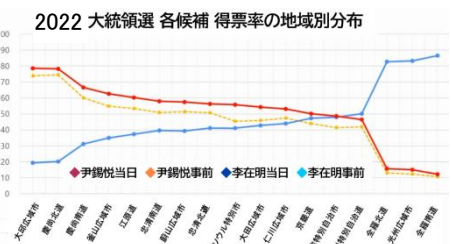
総選挙[事前投票]で操作のあり/なしと議席数

実施年		共に民主党	国民の力	国民の党
2016	公式(操作あり)	110	105	25
	操作なければ	104	109	27
2020	公式(操作あり)	163	84	1
	操作なければ	123	124	1
2024	公式(操作あり)	161	90	1
	操作なければ	109	142	1

このグラフの曲線からは、興味深いことが浮かび上がります。(当日投票の民主党と国民の力の曲線を入替えると事前選挙の曲線と近似する)



2022年の大統領選挙のグラフは、操作の極致を示しています。まずソウルの各区です。尹錫悦候補の得票率はソウルのすべて区で当日より事前がマイナス10%となっています。一方、李在明候補の得票率は事前が当日より10%多くなっています。最も保守的な江南(カンナム)区でさえ、大峙(テチ)洞でも尹錫悦(アプクジョン)洞でも、李在明候補が事前投票で10%リードしています。京畿道や仁川でも同様であり、全羅道を除く全国でほぼ同じ状況です。



# 統計学の常識を裏切るデータ

## 《ナレーション》

ソウル大学統計学科名誉教授の朴聖炫先生は、このような統計はあり得ないと断言します。朴先生は韓国統計学界の最高権威です。

## 《朴聖炫[パク・ソンヒョン] ソウル大学統計学科名誉教授（崔ボシク朝鮮日報記者インタビュー）》

「なぜ事前投票操作説が出てきたのか」

事前投票のことで世間が騒がしいので、全国の選挙区のデータを分析してみたんです。統計学から見て、極めて起こりにくい結果でした。何らかの形で人為的介入があった可能性を排除できません。

＜崔ボシク：これは非常に敏感な問題です。統計学者として築いてこられた権威と名声を失う可能性もあります。＞ 操作の証拠だと断言はできませんが、統計学者の目で見て、非常に疑わしいのです。

## 《朴聖炫 ソウル大学統計学科名誉教授（孔柄湍[コン・ピョンホ]との対談）》

このようなパターンを示すこと自体、不自然だと考える理由は、ソウルには 49 の選挙区、424 の洞（「洞」は日本の「町」にあたる）があって、そのデータは中央選管が洞単位で公表しています。この 49 選挙区における、民主党、統合党、その他の諸政党の得票率が非常に類似しているんです。それがなぜ不自然なのか？私は瑞草(ソチョ)区良才(ヤンジエ)洞に住んでいます。選挙区は瑞草区[乙]です。このあたりは保守層が多いことで有名ですね。江北(カンブク)の方に比べてね。すると得票パターンが異なるはずですよ。

＜孔：江北と江南では違って当然でしょう。＞

なのに、こんなに似ている。そこがおかしいというんです。あたかも強大な何者か、神のような存在が選挙結果を操作したかのように見えるのです。実際に国民が投票した結果なら、地域によって多いとか少ないという、統計で言う「ランダム性」があるはずなのに、そのランダム性がほぼないんです。

## 《ナレーション》

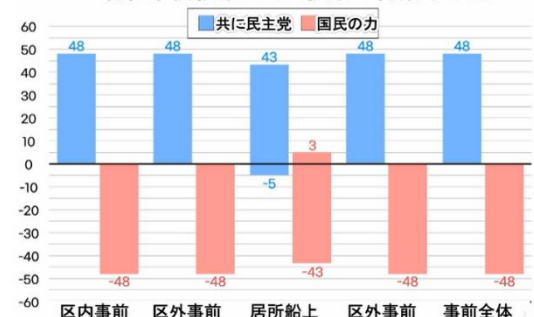
こんな一定のパターンが現れるなど、自然状態ではまずあり得ないのです。“0”が数え切れないほど続く、何京分の 1 よりもさらに低い確率です。このような事実が不正選挙の証拠として認められないことが悲劇です。

## 《朴聖炫 ソウル大学統計学科名誉教授》

こんなことを言う人もいます。「確かに確率は低いかもしれないが、起こり得ることなんじゃないのか。たとえば 1%とか 0.1%とかだとしても」しかし、私の考えはこうです。こういう特異現象が起こり、他にも様々な特異現象が次々と起こっている。起こる確率が非常に低い特異現象が、次々と起こっていますよね。そんな特異現象が、同時に起こり得るものなのか、私には疑問です。

例えば、適当な例かどうか分かりませんが、ある家庭でがあります。お父さん、お母さん、子供がいます。一方、交通事故は常に起こり得るものです。事故で死ぬこともある。ある日、父親が交通事故で亡くなりました。これは稀な確率ですが、起こり得ることです。ところが、同じ日、母親が別の町で交通事故で亡くなったとします。それぞれ起こる確率の低い事件ですが、これが同時に起こったとすれば、これは疑うべきじゃありませんか？ <孔：そうですね> 誰かが父親と母親を殺すために、意図的に計画した可能性もあります。<孔：確かに> 人間じゃなく神様したのかもしれない。でしょ？ 滅多にない事件が同時に複数起こったなら、これは何らかの特別な疑いを持ち得ると、私は思います。

ソウル48選挙区における民主党候補と国民の力候補の各種事前投票と当日投票の得票率の差



## 《KBS1 ニュース》



さあ、共に民主党の李在明候補 47.8%。国民の力の尹錫悦候補 48.4%。予想通り超接戦でした。繰り返します共に民主党の李在明候補 47.8%・・・。

《ナレーション》

出口調査とは投票を終えて出てきた人に、誰に投票したかを確認する調査で、非常に信頼度が高いとされています。ところが近年、出口調査が信頼できなくなりました。それより事前投票者に対する電話調査の方が、投票結果とはほぼ一致するのです。

最近の放送3社の出口調査は、当日の出口調査と事前投票者に電話調査した結果を、選挙管理委員会が提供する人口統計情報に基づき補正した値だといいます。選挙管理委員会が提供する人口統計情報で補正すると、なぜ最終結果と一致するのか？放送局の出口調査と当日の出口調査が異なるのは、事前投票者数が水増しされたためではないのか？合理的な疑問です。



《プレゼンテーション》

天安[チョナン][丙]選挙区の場合、補正された出口調査の値は 48.0、39.8。民主党候補が 9%ほどリードしています。しかし、当日の得票率は、未来統合党の候補が 0.1%リードしています。最終結果は補正された出口調査と近似しています。

《ナレーション》

統計の観点から選管の主張に反論していきます。

(1) まず、事前投票者は若い民主党支持者が多いという主張。若い人の方が事前投票を多くするといいますが、統計上は 50 代以上の投票者がはるかに多いのです。

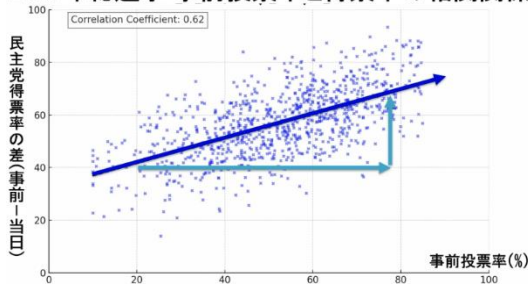
(2) 民主党支持者は事前投票する人が多いという主張。国民の力支持者は当日投票を好み、民主党支持者は事前投票を好むといいますが、2016年総選挙で若い有権者は区外事前投票を多く利用していました。一方、多くの方が区内事前投票を利用しますが、若い層は意外と少ないのです。同じ事前投票でも、若い人は区内より区外投票を多く利用するというのも不思議です。

(3) さらに、民主党支持者は事前投票を実は、あまりしません。そのため事前投票を操作する必要があります。それは散布図を見れば分かります。民主党支持者の事前投票が多ければ、得票率も高いはずですが、ところが実際は逆なのです。

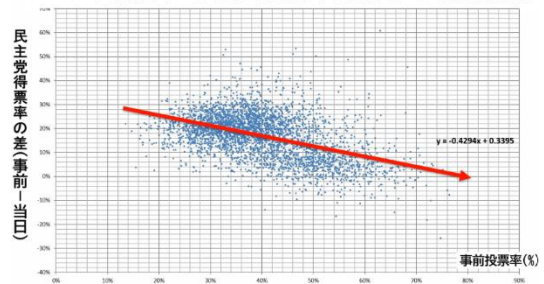
2020年総選挙 年齢別投票者数



2016年総選挙 事前投票率と得票率の相関関係



2020年総選挙 事前と投票の得票率の相関関係



《朴聖炫 ソウル大学統計学科名誉教授》

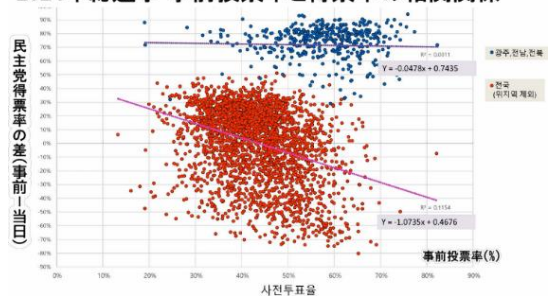
統計学者の目で見ると、民主党支持層が大挙して事前投票したというふうに統計的に証明されないので、仮説検証しても成立しないんです。

《ナレーション》

民主党支持者は事前投票に多く出向かなかったとしか言えないのです。

一方、全羅道地方では民主党支持者が「適度に」投票に出向いてます。大挙押し寄せてはいません。

2024年総選挙 事前投票率と得票率の相関関係



# 開票システムを巡る中国の影

## 《ナレーション》

2017年4月、選挙管理委員会は、『1%しか知らないリーダーたちの秘密シークレット』10部作を放送すると発表しました。その中で、中国共産党の実力者「王滬寧[ワン・フーニン]」を1・2部で放送すると公式ページに掲載しました。多くの方が驚きました。突然、世界的なリーダーと謳い、中国の指導者について8部も編成したのです。選挙管理委員会が、中国共産党の高官であり、習近平の側近である王滬寧をなぜ特集したのか？



## 《YTN ニュース》

民主党のシンクタンク民主研究院の楊正哲(ヤン・ジョンチョル)院長が、中国共産党の中央党校との協力関係について協議するため、3泊4日間、中国を訪問しました。

<習近平：偉大で栄光ある正しい中国共産党万歳！>



## 《ナレーション》

楊正哲民主研究院長は、中国の大手IT企業であるテンセントも訪問しました。公式的な訪問理由は不明です。テンセントに何か協力を要請したのでしょうか？

選挙管理委員会は2019年、事前投票所における統合選挙人名簿のための選挙専用通信網の構築・運営のため、事前投票所通信網を発注しました。「事前投票所における統合選挙人名簿の活用および開票報告のための選挙用通信網の構築と運営」が目的です。選管はLG U+と契約しました。LG U+のネットワーク機器はHuaweiの製品です。

## 《英語ニュース》

中国のHuaweiがチップにアクセスするための秘密ネットワークを構築したことが分かりました。  
 <李：アメリカをはじめ世界各国が中国の情報リスクへの警戒心を抱く中で、韓国選管がLG U+を選んだのはなぜか？>



Huaweiの「バックドア」が再び話題です。ただ今回は機器についてではありません。中国は別の形で「バックドア」を構築しているのです。

<李：HuaweiはLG U+の李相哲(イ・サンチョル)副社長を顧問として迎えたことがあります。>

## 《選挙管理委員会の内部告発者》

開票機プログラムを実行するのにPCからサーバーに接続しますよね。臨時サーバーにしてもね。開票機はハードウェアであって、Huaweiやテンセントが関わったということは、ネットワークにあっから入ってきて、中国から操作できるわけですよ。ネットワークはKT、LG、SKTの3つありますが、Huaweiのネットワークを使っているのはLGだけです。KTやSKTはHuaweiのネットワークを使わず、他の国内外のネットワークを使っていると思います。選管がLGを使ったということは、Huaweiの装備を使ったことになりまますね。わざわざそんなことするのは、やっぱり怪しいですよ。

# 選管と投開票担当者の怪しいふるまい

## 《ナレーション》

投開票所では様々な人が働いています。投票用紙に直接触れる人たち、投票箱を運ぶ人たち、そして選挙管理委員たち。投開票立会人は投票用紙に触れることはできません。選管の職員、開票事務員、仕事も様々です。そして事前投票事務員。



## 《ナレーション》

2014年4月、選挙管理委員会は開票事務員を公募しました。採用された人たちは名前が公開され、個人名を確認することができました。ところが、2018年4月6日、公募が突然廃止されました。廃止から2ヶ月後に地方選挙があり、2年後には2020年総選挙がありました。2021年7月12日、国民の力の一部の議員が公職選挙法の一部改正法律案を提出しました。投票事務員の氏名を投票日の3日前までに公開するという条項を復活させようとしてしました。しかし、うやむやにされ、今も公募は行われていません。

## 《ナレーション》

選管職員と見られる人たちが区外事前投票用紙を、投票箱の封印をはがして投入しています。責任者と思われる人物が外の様子を窺っています。後ろめたいのでしょうか。なぜか中国語でも表記されています。



## 《情報提供者》

＜李：朝早く投票に行ったら、前に並んでいた人たちが住民登録証も見せずに、投票用紙を受け取って投票したんですね？＞  
私の前にいた人たち全員、1人や2人じゃなく、10人以上いましたね。なのに係員がよそ見してるんですよ。受付も何もしない。それで私が入って行って、チェックしないのかと訊いたら、慌てて前に向き直すんだから。

## 《ナレーション》



本来、投票用紙には投票管理官が押印します。しかし、個人印を押すべきところ、選管が事前投票用紙に印影を印刷できるとしたのです。そのため大量印刷が可能です。この問題は、既に国家情報院が指摘しています。一方、当日投票では管理官自身が押印します。

公職選挙法第158条第3項によれば、「事前投票管理官の欄には個人印鑑を押して投票用紙を発行する」とあります。しかし、選管は実施規則を改

正して「印影印刷も可能」としたのです。そして最高裁は、「印影印刷が公職選挙法に違反するとは言えない」と判断しました。

## 《朴チュヒョン 弁護士 公正選挙全国連盟共同代表》

我々は大統領室と行政安全部に、印影の印刷を禁止するよう、何度も申し入れました。投票用紙には管理者が押印すべきで、印影印刷は投票用紙の偽造を許すことだと。



## 《ナレーション》

事前投票管理官の印鑑は印刷されています。本来は個人印を押すべきです。個人印を押せば投票用紙の偽造は難しくなります。

実は、当日投票印にも問題があります。管理官の個人印を押印するのではなく、選管で印鑑を作成し、使用后、回収しているのです。偽造を防止するには個人印を押すべきです。



# 民主党の圧勝予測が的中？！

## 《ナレーション》

韓国選挙研究院は2014年、ある計画を立てました。「韓国型選挙ビッグデータ構築案」を策定したのです。中央選挙管理委員長に提案されたこの計画は、民主党内の選挙専門家らが作成したものです。個々の有権者の多様なデータの分析方法を研究し、個別の選挙運動戦略を立てたり、選挙データを確保・活用する方法を調査しました。

《李海瓊[イ・ヘチャン] 共に民主党代表》<2018年2月 40・50(中年世代)特別委員会設立式> 次の大統領選挙に勝利し、再び政権を執ることで、今後100年間、朝鮮半島に平和をもたらす…



イヘチャン 李海瓊 共に民主党代表(2024年2月)

《柳時敏[ユ・シミン] 盧武鉉[ノ・ムヒョン] 財団理事長》<2020.4.10 総選挙5日前> 私はとにかく、進歩派全体で、民生党も合わせて、比例を入れれば、180議席も不可能ではないと思っています。



<柳時敏の予言的中！>

《民主党選挙対策委員長》<2020.4.14>

「Q：民主党は何議席確保できると思うか？」

予測は容易ではありませんが、小選挙区では130議席は確実なのではないか。それにプラスアルファを期待しています。180議席というのは、我々としては一言で言って「夢の数字」です。180議席は「夢の数字」です。

## 《ナレーション》

総選挙前日に作成されたと思われる民主党の資料。「小選挙区 163 議席」を正確に予測しています。事前投票の補正值から得られた数と見られます。

《金ヒョンジュン 明知大学教授》

私も選挙を30年以上分析してきましたが、これほど圧倒的に与党が勝利するとは予想していませんでした。

① - 1 地域別得票予測(事前投票補正值)

地域	全体議席	現在民主選挙区議席	優勢 (~+15)	競合優勢 (+15~+7)	+競合 (+7~+3)
全国	253	118	68	67	28
			135		
			163		

## 《ナレーション》

選挙前に発行された『月刊中央』では、2020年総選挙結果について、専門家の予測は「拮抗」でした。もし2020年総選挙で操作がなかったら、これに近い数字が出ていたでしょう。

事前投票を操作した場合、しない場合

		共に民主党	国民の力	国民の党
2020総選	選管の発表	163	84	1
	操作しなければ	123	124	



《楊正哲[ヤン・ジョンチョル] 民主研究員院長》

あまりにも圧倒的な結果が出て、恐ろしくもあり、不安でもあり…

《ニュース》<2024.4.5>

- ニュース1：今日と明日は国会議員選挙の事前投票日です。
- ニュース2：今日と明日は国会議員選挙の事前投票日です。
- ニュース3：過去最高の事前投票率でした。
- ニュース4：総選挙で事前投票率が30%を超えたのは今回が初めてです。歴代総選挙の中で最高値…
- ニュース5：共に民主党と共に民主党連合が184~197議席を獲得する見込みです。民主党が過半数どころか圧勝と予想されます。
- ニュース6：過去最高を記録した事前投票率が一役買いました。

ニュース7：今日と明日は国会議員選挙の事前投票日です。

事前投票を操作した場合、しない場合

		共に民主党	国民の力	国民の党
2024総選	選管の発表	161	90	1
	操作しなければ	109	142	1

## 《ナレーション》

選挙操作がなかったなら、国民の力が大勝していたでしょう。

# 事前投票のからくり

## 《許炳基[ホ・ビョンギ] 仁荷大学工学部長》

学術的に見て、これは計画的なものと言えます。先ほど話したように、 $\alpha$ 値が明確に出ていますね。ソウル市内を細かく見ると、48 選挙区で $\alpha$ はほぼ同じなので、直線的に一定の傾きで現われます。これは計画されたものだということです。そして組織的なものということです。何らかのシステムが組織的に行うよう指示し、集団的に関与したということです。



例えば 48 のうちある選挙区が 1 万票だとしましょう。その 30% だったら 3000 票ですね。他の選挙区では例えば 1 万 2 千票、その 30% だと 3600 票。こういうのは集団的、組織的に起こらなければこうはならないということです。これは学術的な立場から 3 つに要約されます。

## 《ナレーション》

専門家が学術的に操作の公式を導き出します。

<これは選管が発表した操作済みの投票数。>

<これは民主党候補の得票数。>

選管が公開したデータを使って、その中に隠された操作関数を探し出します。

## 《ナレーション》

事前投票者数が水増しされていることは、選挙管理委が選挙直後に発表する『有権者意識調査』を見ればわかります。この意識調査は極めて正確だと定評があります。『有権者意識調査』を見ると、選管が発表した事前投票者数は、常に実際よりも高いことがわかります。事前投票で投票者数が水増しされているのです。

選管が発表した投票率と『有権者意識調査』の投票率との比較分析

	A 選管発表 事前投票 比率 (%)	両者の差 (A-B)	B 有権者意識調査 事前投票 比率 (%)
2017大選	34.72	5.91	28.81
2022大選	48.68	9.20	39.48
2020総選	40.78	11.69	29.09
2024総選	47.26	9.27	37.99

<事前投票で投票者数が水増しされている>

## 《ナレーション》

徐ソングク先生は操作予測乱数表を作成して注目を集めた在野の研究者です。不正犯が票数を増減して目標とする票数を編み出す公式を発見した達人です。不正選挙を設計した犯人の立場で考えれば、操作を立証できるといいます。

## 《徐ソングク 在野研究者》

2020 年も 2024 年も同じロジックで同じ結果が出ます。公式が機能しているということは、選挙前には既に結果を自由に操れる、所謂「この票」を持っているということです。



## 《ナレーション》

事前投票率を予測すれば、何%差で勝てるか、予測指数が導き出されます。結局、事前投票を奨励することは民主党に有利な条件を作ることになります。

## 《韓東勲[ハン・ドンフン] 国民の力・非常対策委員長》

事前投票をしっかりと行って、犯罪者から善良な市民を守るといふ、我々の勢いと力を全国に広げましょう。

## 《李在明[イ・ジェミョン] 民主党・大統領候補》

今回は大韓民国の命がかかっています。事前投票もしっかり行って、早めに 1 番(民主党)に投票\*しましょう。

## 《ナレーション》

民主党が事前投票を強く勧めるのはこのためです。

## 《YTN ニュース》

民主党の総選挙対策室の金敏錫[キム・ミンソク]室長は、総投票率 71.3%、事前投票率 31.3%を目標に投票を促す努力を続けるとしました。

1 番(民主党)に投票\*:識字率の低かった時代に候補者記号が決められた。選挙公示ごとに候補者の所属する党の国会議席数が多い順から 1 番、2 番となる。2017 年以来、1 番は進歩系の共に民主党、2 番は保守系の自由韓国党・未来統合党・国民の力。



# 事前投票に賭ける民主党

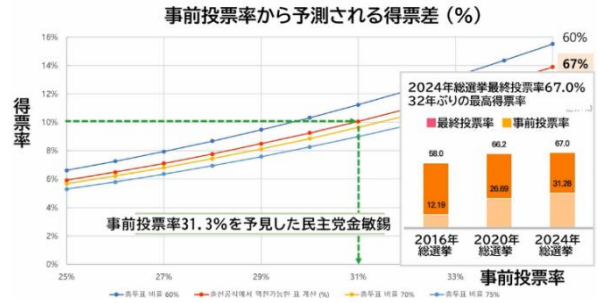
## 《ナレーション》

事前投票率が予想とぴったり一致しました。得票率が 67%で事前投票率が 31%なら、民主党は 10%差で大勝利します。しかし実際の事前投票率は 25%で、6%は偽の投票なのです。これが不正選挙の核心です。

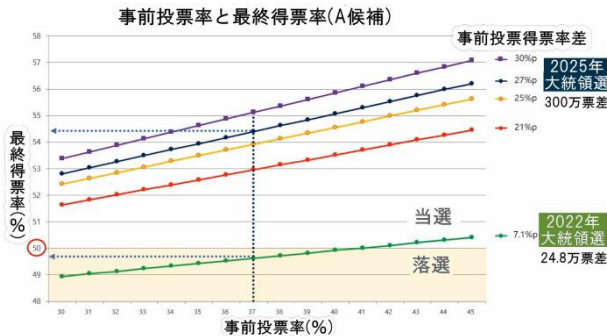
## 《徐ソングク 在野研究者》

彼らも保険を掛けたいんです。リスクはあるが電算システムは完璧ですよね。後で票数確認の作業も入るし、封緘の点検も入るし、監視カメラもある。手作業集計も今回はばっちりするでしょう。区外投票もあるとはいえ、彼らも意識してます。だから、基本票で水増しするでしょう。なぜなら、最後だからです。後悔ないように、これまで培ってきた。すべてのノウハウを動員しよう。2020 年には 3%、2024 年には増減あったけど、その目標は何かというと、事前投票率を極限まで上げる、比重を高め、それが 2024 年の方式。2020 年で使った 3%方式を使うでしょう。全国の有権者数が例えば 4 千万人だとすれば、3%なら 120 万票ですね。何千万なのか正確には知りませんよ。それを選管がどういじるのかは分かりませんが、100 万票なり 150 万票なり用意しておくでしょう。これは保険。これを使わなくても勝てるが、2022 年はカッコよくやろうとして台無しになりましたよね？悪夢だったでしょう。尹錫悦が大統領になるなんて、彼らとしてはあり得ないことだから。<李：だから弾劾した。>だから今回はね。でしょ？

2020年総選挙 徐ソングク公式による分析



## 《ナレーション》



尹錫悦候補が勝利した大統領選挙は、事前投票率が当日より平均 10%高かったのに、李在明候補が敗れました。そのため今回の大統領選挙は事前投票率をさらに引き上げるでしょう。そうしないと安心して勝てないからです。

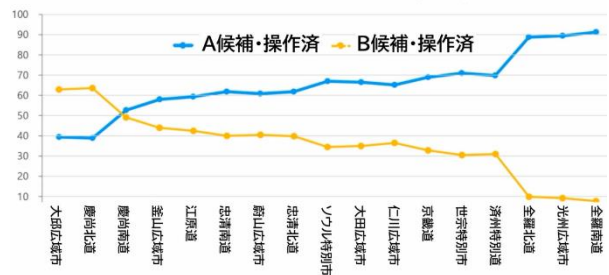
2022 年の大統領選挙で 220 万票を操作したのに負けたと思われるため、今回(2025 年)は事前投票の得票率差を最大化して、最終得票率を 53%まで引き上げれば、300 万票以上勝つこととなります。操作がなければ保守候補が勝利するでしょう

が、操作があれば保守候補は 300 万票以上の差で負けるでしょう。

## 《徐ソングク 在野研究者》

そういうのも完全に封じ込めるでしょうね。だって、みんなが抗議するでしょ？「事前投票でまた不正を働いたな」そんなものは全部無視ですよ。マスコミも検察・警察も裁判所もあちらの味方、国民も洗脳されている。それに国会で、不正選挙を主張をした者は「虚偽事実流布」の罪で逮捕すると言う。<李：ただ国民もみんな信じない。>それは2つのうちの1つですよ。知っているも消極的で知らないふりしているか、本当に知らないか。<李：そういう人が多いのでは？>

大統領選得票率の地域別分布(仮想)



私はこっちの方が多いと思う。怪しいなと思いつつも敢えてリスクを負って声に出す気がない。弱みを握られたくない。私は李在明氏もこのプロジェクトのトップではないと思っています。この状況を仕切っているのは、李在明氏さえ下に従える人物であり、より大きな絵を描いている人物ですよ。ぶっちゃけ、保守の中にも関与している人がいるのを知ってますよ。だって、事前投票で民主党に 1%とか 2%上乗せしましたよね？ところが上乗せしなかったケースがある。逆に言えば、保守の候補に配慮したということです。あまり言いたくないけど、弾劾に賛成した若い議員たち、彼らは上乗せなしです。なぜか？この状況を操縦している人物は、将来、進歩政権のパートナーとなる保守の人材を育てているんです。

## 開票機が怪しい

### 《ナレーション》

現在は使用されていない投票用紙分類機がソウル近郊で見つかりました。現在のモデルと似ていますが、現在の基盤では精密度と操作性が改良されました。

投票用紙分類機の製造提案書です。Digital Signal Display 基板が底面にあります。最先端の program download pin を備えており、単なる分類機ではありません。外部通信機能は削除済とされていますが、ノート PC を通じ外部との通信は十分に可能です。次が最も重要な部分です。投票用紙をスキャンしてそのイメージを制御装置に送信します。画像ファイルをコピーしてサーバーに送るのです。

### 《ナレーション》

投票用紙は候補者別に分類されると同時に、スキャンされて送信・記録されます。



扶余[プヨ]のある開票所でエラーが発生しました。選管は機械に異常はないと発表しましたが、明らかに異常がありました。エラーが発生した分類機の電源をオフにし、再起動したところ結果が変わったのです。

### 《ショート動画》

事前投票開票機のエラーか？操作か？逆転した選挙結果。2020年総選挙当日、扶余郡玉山(オクサン)面開票所で、事前選挙投票用紙 415 枚を自動分類機で開票を終えたところでした。結果は 1 番・民主党の朴洙賢(パク・スヒョン)候補が 180 票。2 番・未来統合党の鄭鎮碩(チョン・ジンソク)候補が 80 票。1 番候補の勝利でした。「おや？100 票も差がある」「投票用紙を確認せろ」開票立会人の強い要求に、選管職員は仕方なく、開票済用紙の確認を許可したところ、ざっと見ても、2 番に投票した用紙が 1 番側にたくさん混ざっていました。「何だ、混ざってるじゃないか」「開票し直せ！」結局、再開票することになり、選挙管理委職員は開票機を再起動させました。開票機に電源が入り。再集計をしたところ、結果は 1 番 159 票、2 番 170 票と 2 番候補の勝利でした。開票機が一時的な故障で誤作動したのか？それとも機械自体は正常で、当初、何か仕掛けられていたのか？



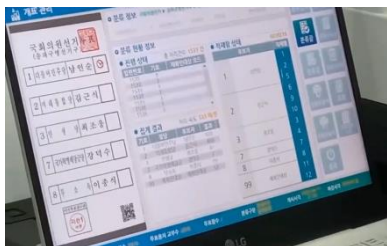
### 《開票場で選管職員》

予備の機械がもう 1 台あります。こういう事態に備えて予備機を用意しました。いま交換しますからもう一度やってみて同じ問題が起きたら…

### 《選挙管理委員会の内部告発者》

韓国みたいに、開票機とサーバーで開票を行うということは、プログラムが開票を行うことになりますよね。<李：ええ。>ところがプログラムの開発を行うのに、選管の関係者らは関与できないだろうし、そんな能力もないだろうから、外部のプログラマーを使う必要がありますね。国内のプログラマーを使うと、噂になりますよね。中国のテンセントとかで開発するとすれば、そのへんはクリアされますね。VPN(Virtual private network)というのは、仮想プライベートネットワークといって、外部からアクセスできないように、一時的にインターネットを構成する仕組みだと言うんですが、どうでしょう。セキュリティが弱いから、サーバーへのアクセスも簡単だろうし、それからイメージファイルですが、開票機で投票用紙を読み取る際に、例えば 5 枚入れるとスキャン画像が 5 枚、本サーバーに転送されるんですが、その際、5 枚を 10 枚にするのは実に簡単なんですよ。





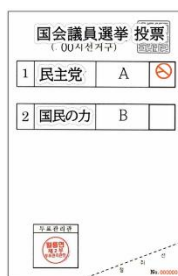
＜李：投票用紙を開票機で数えて、サーバーに送信する際、票数が変わる可能性があるんですね？＞  
ええ、例えば5枚を10枚にコピーする時に、数値も10と入力されますから。

＜李：開票機から一時構成サーバーに送信する際、VPNで繋がっているということですが、侵入して操作することができるんですね？＞  
もちろんです。プログラムのようになっていて、プログラムが1番とか2番とか設定しておいて、1番でいくか、2番でいくか、3番で

いくかなんて簡単ですし、後で外部からサーバーにアクセスして修正したりすることも可能です。だから、私が一番疑問に思うのは、なぜセキュリティ監視要員を配置しないのか（ということです）。配置すれば、とりあえず監視はしますよね。＜そうですね。すると、セキュリティを監視しない状態だと、中国からアクセスして操作することも可能だと？＞可能です。監視があっても100%安全とは言えませんが、とにかく発覚の可能性はありますからね。

《ナレーション》

告発者の話に基づき、開票機がどのように動作するかをシミュレーションしました。民主党票は実際より多く開票機に表示されます。逆に、国民の力の票は一部が民主党に流れています。



票の上乗せ

記号	政党	候補者	開票機	実際
1	民主党	A	132	125
2	国民の力	B	120	120

よく見えないので再生速度を遅くします。民主党の票は1枚通過すると2枚撮影されます。すべて予め設定されたプログラムによるのです。一方、国民の力の票は一部が民主党に流れています。このように開票機が操作されるとというのが告発者の説明です。

《李永敦監督》

ご存知のように、票を開票機にかけると、物凄いスピードでダァッと流れます。その際、高速で1枚ずつスキャンされ、その画像がノートPCに1枚ずつ表示されます。それをUSBに保存するのではなく、2台のノートPCに保存されます。1台目はオリジナル。国民の力が50票、民主党が50票だとすると、そのまま保存されます。しかし、2台目に保存されるのは、最初のイメージをコピーしたデータなんですが、その間に民主党の50票が70票にすり替わったものが保存されるんです。1枚が2枚コピーされたり、3枚コピーされて70票に入れ変わります。国民の力の方は50票のうち20票がこっちにさ移動するんです。これで開票終了となったら、なんと、オリジナルファイルを廃棄してしまうんです。

そして操作された方だけ保管する。後で訴訟になった場合は2台目の操作された方、選管が発表した票数が保存されたUSBを証拠として提出するんです。これは犯罪です。

しかし、これを検証しようとする人たちが、よく分かってないからかもしれないませんが、問題のあるものはすべて、電子開票機やサーバーなど含め、総点検すべきなのに、それをやろうという人がいないのです。特に政治家がやりません。私はそれが情けない。

《李永敦監督》

青瓦台の前です。多くの方が中に入っていきます。元・大統領官邸を国民に開放したからです。もし今回の選挙で李在明候補が大統領になれば、ここが再び大統領官邸になるかもしれません。しかし、どこが大統領官邸なのかは問題ではない。不正選挙ではなく、真に国民の意思で大統領かどうか重要です。そのためには事前投票も当日投票同様、投票管理官が個人印を押すべきであり、電子開票機ではなく手作業で開票すべきです。この2つを実行するだけでも不正疑惑は大幅に解消されるでしょう。いま私たちが大統領に望むことは、能力のあるなし以前に、嘘のないことです。国民をだまさない大統領。そして正しく選ばれた大統領です。



# 選挙管理委員会の闇との対決

今日は特別な人に会いに行きます。

## 《全ハンギル 元・予備校スター講師》\*



〈李：こんにちは。〉  
 初めまして、李永敦さん。僕、李さんのファンなんです。  
 不正選挙の動画、本当に感謝しています。  
 〈李：先生がされてた事を引き継いだけですよ。〉  
 いえいえ、やっぱりプロは違いますよ。僕が初めて不正選挙の動画をアップした時、それが凄く受けて、何百万人が見たんだけど、民主党に告発されて。僕は専門家でも何でもないけど、ただ不正選挙と言っただけで、なぜ「陰謀論だ」と言うんだろう？それで、僕なりに資料を探してきて紹介したら、それを見て怒り出すんですよ。こっちはバズってるし。

〈李：選挙管理委員会についてはどう思われますか？〉  
 「あいつらはゴミだ」と、これまで何度も言いましたよ。採用不正が878件ですよ。そんな不正ってあります？考えられないでしょう。自浄機能も全く働いてません。選管は、投票箱の管理、ハッキング対策、サーバーの管理、それから事前選挙の問題、分かっているだけでも問題だらけ。だからゴミと言うしかない。自浄能力がないから監査院が調べようとしたら、憲法裁判所がダメだと言うでしょ？憲法に定める独立機関だから監査はダメだと。そこにつけこんで不正選挙するのは。アンタッチャブルの絶対権力なんだ。

全ハンギル元講師\*：公務員試験予備校で韓国史の講師としてトップの人気を誇っていたが「12・3 戒厳令」「尹錫悦大統領弾劾」の事態に直面して疑問を持つと共に、不正選挙の実体に気づき、これをYouTubeで発信したところ、10代・20代・30代から絶大な支持を受け、「弾劾反対」「不正選挙根絶」の集会に数万人の賛同者を集める原動力となった。

## 《ニュース》

選挙管理委員会は職員のミスだったと釈明しました。  
 私が中央選挙管理委員会に、どうということかと尋ねたところ、単純なミスと判断している。

## 《ナレーション》

中央選挙管理委員長は総理クラスの高官です。常任委員と事務総長も長官クラスのです。全国には17の市・道の選挙管理委があり、その下に市・郡・区選挙管理委が位置します。選管は全国規模の巨大な行政組織です。選挙管理委員長は最高裁判官が務めます。1960年に不正選挙があって以来の慣例で、法で定められているわけではありません。

監査院が実施した監査で、衝撃的な事実が判明しました。憲法機関なのに家族企業のように運営され、違法行為に対する不感症が蔓延していたのです。選管職員は親のコネを最大限利用していました。国家公務員法に経歴採用制度がありますが、選管職員は地方公務員である自分の子弟を選管職員＝国家公務員に中途採用するのです。しかも、例えばA郡とB郡の選管職員どうしがお互いの子弟をコネ採用するのです。こんなことが可能だったのは、市郡区の選管は6,7人の小規模な組織で、家族のように親しくしていたからです。

上級職も同様です。済州選管の常任委員は、安城市職員の息子をソウル選管の下級公務員に採用させましたが、その際、成績上位者2人を不採用にしました。どのようにやったのか？

息子は人事記録カードに父親の名前を記入し、父親と一緒に働いていた職員が面接官をしていたのです。さらに競争相手の採点を鉛筆で記入させ、これを消して低い点に書き換えたのです。

これ以外に上級職も融通し合っています。昇進先が不足すると定員を増やしたり、上級職が増えくると、その任期を短縮します。有力者に対しては任期短縮を加減します。

監査院の局長は、「1つの公的機関で全国的にこれほど多く不正採用が行われた例は初めてだと嘆きました。



## 《国政調査委員会での国会質疑》

姜善榮[カン・ソニョン]国民の力国会議員：では、これらの職員はみな採用が取り消され、勤務していないのでしょうか？

金龍彬[キム・ヨンビン]中央選挙管理委員会事務総長：いいえ、現在も一部は勤務を続けています。

<国民の力の議員が調査し、国会で報告した選管のセキュリティ契約状況には啞然とします。>  
**李晩熙[イ・マニ] 国民の力国会議員**：この重要な選挙管理システムについて、ハッキングに対応する情報担当専門家の選管職員が何人いるかご存知ですか？6ページお願いします。3人です。情報セキュリティ業務担当者がですよ。そのうち意味のある資格を持ついわゆる専門家は、たった1名です。2023年、国家情報院はセキュリティ検査で選管のセキュリティに31点を付けましたが、無許可の業者が実施した自主検査では100点でした。憲法裁判所は監査院の選管監査を権限侵害だとしました。憲法裁判所は選管の強力な後ろ盾なのです。

### 《ナレーション》

国会疎通館です。

今日は、選管の公正で透明な選挙実現のため、我々の要求を伝える記者会見を行います。

### 《全ハンギル 元講師》



事前投票制度は、多くの国民が不信感を抱いているため、廃止しようとか、ボイコットしようという主張もありますが、大統領選挙が行われる6月3日までに簡単に変更できる部分を変えるだけでも選管は国民からの信頼を取り戻すことができ、投票率向上も図ることができるため、国民が望む民主主義の原則を実践できると考えます。そこで次の5項目を要求します。

1. 事前投票の際、投票用紙に投票管理官の個人印を押印すること。

### 《ナレーション》

私たちの要求事項はまず事前投票用紙に投票管理官の個人印を押すこと。

2. 事前投票終了後、投票箱を移動する際は警察官、選管職員と共に両党の立会人が同行し、その後24時間交代で監視し、開票日には開票場まで同行すること。

3. 事前投票者数を正確に数えること。立会人が計数機で数えるか、銀行で使う待機番号票で事前投票者数を正確に把握すること。

4. 事前投票函の封緘紙は、開封すると跡が残る残留破砕型封緘紙を使用すること。

5. 開票は先に投票した事前投票函から行うこと。

以上の5項目を受け入れて頂くようお願いします。

なお、選挙管理委員会の施行規則の改正は、5月10日までにすれば大統領選挙に間に合うそうです。

以上について、中央選挙管理委員会盧泰嶽(ノ・テアク)委員長、もしくは金龍彬(キム・ヨンビン)事務総長の公開回答を求めます。

不正選挙を取材し始めた当初は、単なる疑惑に過ぎませんでした。今は確信しています。2ヶ月前に不正選挙について取材し始めた時、最初は疑い半分でしたが、今は確信しています。統計資料はすべて選管が発表したものです。ソウル市の当日投票と事前投票の得票率を比較したものです。尹錫悦候補は当日投票の方が10%高く、李在明候補は事前投票の方が10%高いです。全羅道を除く全国で共通しています。全国でこのような結果が出る確率は、統計学者の話では10京分の1だそうです。操作なしでこのような結果は出ないのです。私は100%操作が加わったと考えており、今度の大統領選挙でも同様の事態が起こり得ると考えています。

民主党の李在明代表をお願いします。昨今の世論調査や、弾劾に伴う現在のような雰囲気からして、選挙操作をしなくても十分に当選できると思います。どうか、2020年から行われている選挙操作を今回の大統領選挙ではやめていただき、公正で透明な選挙を通じて大統領になっていただきたいと思えます。

全ハンギルさんと私は、5つの要求事項を選挙管理委員会に伝えに行きました。

固く閉ざされた選挙管理委員会の正門。

私たちを迎えたのは苦情処理室の職員たちでした。事務総長との面談は拒否されました。

事前投票については、こういう意見が注目されているので、市民運動を展開していきます。

### 《李永敦監督》

6月4日未明に結果が出た時、どこでどんなことが起こるか、承服できない国民がどんな行動に出るのか、仮に受け入れられなかった場合の深刻さを十分に認識して上層部にお伝えください。今日は事務総長が来てくださると思っていました。お忙しかっただけかもしれませんが、お会いできなかったことは非常に残念です。

そして、私たちが要求した5項目は、2週間後、予想通り拒否されました。



## 立ち上がった若者たち

### 《ナレーション》

「20・30（青年）不正選挙ファイターズ」。ついに若者たちが立ち上がりました。

### 《李ソジン ソウル大学英文科 4 年生 YEFF（不正選挙ファイターズ）代表》



＜李：依然とし不正選挙を信じない人がいます。でも、ソジンさんは確信していますよね。未だに不正選挙を陰謀論だと言う人たちに、カメラに向かって一言お願いします。＞

一言で言えるかどうか分かりませんが、まず言いたいのは、韓国では「不正選挙」と呼んでますが、米国では Election Fraud つまり「選挙詐欺」と呼んでいます。どその意味は？難しく考える必要ありません。「この選挙は詐欺だ」と（いうことです）。世の中には悪い人もたくさん

いますよね。天使ばかりじゃないですよ。

だから、莫大な利益が発生する場所では詐欺が発生するんです。経済的利益のために詐欺を働くわけです。だから、この票、票を獲得すれば、莫大な利益が得られますよね？権力が手に入り、その権力で経済的な利益を得ることができ、自分たちが望む理念を貫くこともできるなど、莫大な利益が得られます。だから、選挙でも詐欺は発生しうるんです。皆さん、そこをよく考えてください。

それから不正選挙は韓国だけで問題となっているわけではありません。世界中で不正選挙が問題となっています。ご存知のように米国もそうですし、中国共産党が選挙に介入したという話は、韓国の大手メディアでも取り上げています。なのに、なぜ韓国の選挙については陰謀論で片付けてしまうんでしょうか？おかしくないですか？

だって韓国は中国に一番近い国ですよ。中国が世界中の遠く離れた国々で選挙介入しているというのに、一番近い韓国に介入しないでしょか？ですから、少しだけ心を開いて見てもらえれば、この問題がより客観的に見えると思うんです。

最後にもう一つだけお伝えしたいのは、大手メディアを盲信しないでほしいんです。これまで大手メディアがどれほど多くの嘘をついてきたか、考えてみてください。不正選挙だけでなく、本当に多くの問題について、メディアがどれだけ事実を歪曲してきたか、そしてメディアが陰謀論と決めつけたものが、後で事実だと分かった例がどれほど多いか、それを考えていただければ、不正選挙の問題についても、もしかしたら報道が間違ってるのかもしれない。

そして、彼らがなぜこれほどまでに事実を隠そうとするのか考えてみてください。本当にやましいところがないなら、選管はちゃんと調査を受けるでしょう。不当な疑いを受けていると思うなら、理不尽にも濡れ衣を着せられると思うのなら、自ら明らかにしようとするでしょう。選挙人名簿なりサーバーなりを明かすでしょう。なのに、なぜ必死で隠そうとするんですか？なぜ必死で隠そうとするんですか？その辺をお考えいただければ幸いです。ありがとうございました。

### 《李永敦監督》

京畿[キョンギ]道果川[クァチョン]にある中央選挙管理委員会の前です。周囲を山に囲まれ、空気が澄んでいます。勤務環境は本当に良いですね。しかし、この機関のことを考えると悲しくなります。正直であるべき機関、国民の信頼を一身に受けるべき機関です。ところが様々な形の不正な親族採用が露呈し、選挙管理委員会は信頼を失いました。

より深刻なのは、指摘され続けてきた不正選挙に対する選管の対応です。折り目のない真っさらな投票用紙のことを「形状記憶紙」という驚くべき表現で誤魔化し、「大数の法則」の指摘に対しては、統計の基本さえ無視したトンチンカンな答弁を繰り返しました。

最近実施された投票開票の試演についても、封緘の痕跡など疑問を解消できませんでした。そして事前投票に対する疑惑が深まる中、今回の大統領選挙を前に 1 時間ごとに事前投票者数を発表すると、中央選管の事務総長が述べました。しかし、これで国民の事前投票に対する不信感を解消できるでしょうか？そうは思えません。

ところが、一発で不信感を解消できる方法があります。それは統合選挙人名簿を公開することです。統合選挙人名簿に記録された事前投票者数と選管が発表した事前投票者数が一致するか確認し、統合選挙人名簿にある事前投票者一人一人に実際に事前投票したか確認して一致すれば疑惑は解消され、選管は信頼を回復するでしょう。疑惑を簡単に解消できる方法があるのに些細な言い訳で逃れようとする選管の姿は哀れに感じるほどです。

# 非常戒厳令、そして弾劾

尹錫悦大統領：傍若無人な親北反国家勢力を一掃し、自由憲法秩序を守るために、非常事態宣言を発令します。

李在明民主党代表：我々が命懸けで必ず守り抜きます。

禹元植[ウ・ウォンシク]国会議長：大統領尹錫悦の弾劾訴追案が可決されました。

尹錫悦大統領：選挙管理委のコンピュータシステムを全般的にスクリーニングしてみたい。選挙が信用できないという陰謀論を主張するのではなく、事実を確認しようという…

不正選挙ファイターズ：闘うぞ！闘うぞ！勝つぞ！勝つぞ！不正選挙！検証せよ！不正選挙！検証せよ！

禹元植国会議長：国務総理韓惠洙[ハン・ドクス]の弾劾訴追案は可決されました。

### 《ニュース》

ニュース 1: 憲政史上初めて、大統領代行の弾劾訴追案が国会で可決されました。

ニュース2 李相珉[イ・サンミン]行政安全部長官の弾劾訴追案が昨日、国会で可決されました。長官の弾劾訴追案が国会を通過したのは、憲政史上初めてです。

ニュース 3: 今日、国会では憲政史上初めて、現職検事の罷免を求める弾劾訴追案も可決されました。

ニュース 4: 弾劾案の可決で職務停止された韓首相に代わり、崔相穆[チェ・サンモク]副首相兼企画財政部長官が大統領権限代行を引き継ぐことになりました。

ニュース 5: 野党主導の崔相穆経済副総理の弾劾訴追案が、今日、国会本会議に上程されました。尹錫悦政権発足後、30 件目の弾劾案です。



ニュース6: ソウル市庁前の道路が尹錫悦大統領の支持者で埋め尽くされました。

<若者：危機に陥った大韓民国を守るために、非常戒厳令が宣言されたのです。>

集会参加者は「弾劾却下」などと叫びながら、尹大統領の即時復帰を訴えました。



大韓民国憲法第 65 条により、大統領は国会在籍数の 2 分の 1 以上の賛成により弾劾訴追され、直後から職務停止となり、憲法裁判所で弾劾審判が行われる。尹錫悦大統領は、2024 年 12 月 3 日非常戒厳令発令を理由に、同月 14 日弾劾訴追され、憲法裁判所の審理の末、翌年 4 月 4 日に罷免判決が下された。



2025.4.4.  
尹錫悦大統領弾劾から2カ月後

《文炯培[ムン・ヒョンベ]憲法裁判官》  
主文、被請求人・大統領尹錫悦を罷免する。



### 《ニュース》

KBS1 ニュース (2020 総選挙)：政党別議席数、共に民主党と共に市民党が 180 議席、未来統合党と未来韓国党が 103 議席、正義党が 6 議席、国民の党が 3 議席、開かれた民主党が 3 議席、無所属が 5 議席、300 議席が確定しました。

KBS1 ニュース (2022 大統領選)：国民の力、尹錫悦候補が当選しました。尹錫悦新大統領が誕生しました。

YTN ニュース (2024 総選挙)：民主党は比例衛星政党を合わせた 175 議席を確保して、引き続き第一党となりました。国民の力は比例衛星政党を含め、108 議席を獲得しました。

## 不正選挙、再び ～2025.6.3.大統領選～

### 《ナレーション》

電子開票機が各投票用紙のイメージを読み込みます。自動的に数字が加算されます。ところが京畿道徳陽[トギャン]選挙区では、李在明候補の票ばかりが加算されています。連番が3000に至るまで、1番ばかりが表示されます。投票用紙はあちこちから集められ、それを開票機に入れるのです。分類後に1人の候補者の票をまとめて数え直すのは別の作業です。(なのに)3,000票を超えても1番のみが表示され、他の番号は1枚もないという奇妙な現象が起きています。

袋から真っ新な投票用紙が出てきます。このような投票用紙が束で出てくる場合、同じ候補者ばかり続くことが多いのです。奇妙な投票用紙は至る所で発見されます。

(2枚が)貼り付いた投票用紙、(票を1枚ずつ投票箱に入れる)投票所では存在しません。

印刷所から直行してきたのか、裁断の際に出る切りくずがついています。



事前投票初日、ある投票所に若い女性が現れます。他の投票者同様、余裕のある様子です。約3分後、投票を終えて出てきて身分証明書を財布にしまします。22分後、女性が再び投票所に現れます。女性は20数分の間に悠々と2回の投票を済ませました。

ソウル的高级住宅街にある投票所。登山服を着た男性が複数の身分証明書を手にしています。



### 《投票立会人 情報提供》

住民登録証を10枚ほど持っていて、私の目の前で、その中から1枚を取り出し、また投票所に入っていました。それで、間違いなくまた来るだろうと思い、また来たら取り押さえてやろうと思ってたら、2時間ほどして、やっぱり来ました。その時は孫と一緒に来ました。



### 《ナレーション》

投票を複数回行って、写真で確認できなければ選管のサーバーではチェックできないという致命的な欠陥があります。

選挙結果は衝撃的でした。在外国民投票で金文洙候補が勝利したのは、全国でたった1か所。歴代最高の投票率を記録した今回の在外国民投票で、金文洙候補は海外留学する人が多い江南ではなく、慶尚南道宜寧(ウイリョン)郡のみで勝ったのです。

今回の大統領選挙では、李在明候補が多く地域で事前投票が当日投票を20%以上上回る異常現象が現れました。一方、金文洙候補は全国で事前投票が当日投票より25%も低かったのです。このようなパターンは全国的に一貫して現れています。全羅道では前回より格差が拡がりました。

### 《李ソグォン NY大学政治学科教授》

＜李：全国で同じ現象が起きているということは、操作されたということではありませんか？＞

ええ、自然に起こる可能性はほぼないですから、検証テストを1種類ではなく2, 3種類行ったところ、すべて同じ結果、つまり不自然ということですよ。

＜李：それでは、人為的に介入して統計数値を作ったということですか？＞

そうですね、統計的な結果として自然に生じ得ないものが現れたということです、朴聖炫教授が言われたように、神が意図しなければ現れ得ない結果が現れたということです。しかも毎回、民主党に有利に。今回の大統領選、前回の補欠選挙、2024年総選挙、2020年総選挙と、すべてそうでした。なぜ統計の法則に反して、現実世界では見られない不自然な人為的なパターンがすべて民主党に有利なのでしょうね。

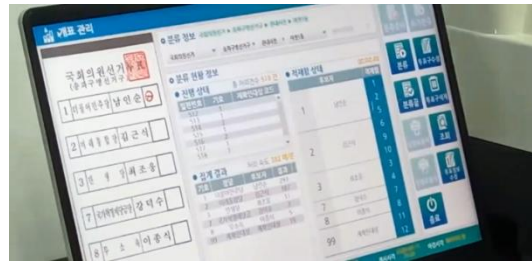
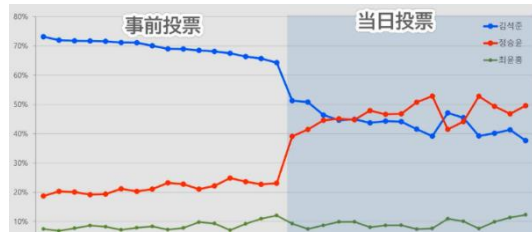
＜李：驚いたことに、ソウルでは李在明候補が、事前投票で当日投票より30%も多く得票していました。保守的な江南でも同様です。金文洙候補は事前投票が30%近くも低い、異常なパターンを示しています。このような現象は地方でも同様に見られます。山間地域でも離島でも同様です。＞

2020年・2024年総選挙、2024年補欠選挙、2025年大統領選、この4回の選挙結果について、それぞれが起こる統計的確率をかけ合わせると、宇宙が生まれてから今日まで毎日宝くじの1等に当選する確率よりもはるかに低い、こんな選挙結果は連続して現れ得ない。

# 歴史は繰り返す～自由と民主主義のための闘いは続く～

《1960年3・15不正選挙に関するナレーション》ありとあらゆる不正と違法行為が全国で行われた。官権と金権を総動員した史上最大の不正選挙だった。その結果、自由党政権は李承晩（大統領候補）92%、李基鵬（副大統領候補）78%という圧倒的な勝利を収めた。

1960年3月15日実施された大統領選挙で大々的な不正が行われ、これに反発した学生が中心となり同年4月19日学生革命を起こし、李承晩大統領の退陣に至った。現在、韓国には「副大統領」の制度はないが、1948年～1960年は、大統領選挙と同時に副大統領選挙も行われていた。



1960年大統領選挙=不正選挙

候補者	得票数	得票率	得票数	得票率
李承晩	5,096,693	20.15%	12,704	378.37%
李基鵬	9,553,804	20.37%	8,771	278.65%
朴正熙	4,398,883	15.19%	5,165	98.58%
金鐘瑞	824,844	12.43%	6,327	144.57%
金全	851,873	32.17%	22,949	99.86%
金南	1,212,347	80.49%	12	140.64%
金北	1,166,341	29.75%	83	320.21%
金南	1,398,627	36.88%	2	21.11%
金北	421,496	5.45%	1	1.00%



## 《英語ニュース》

現在、3万人の市民が丸腰で警察と闘っています。この状況では、いかなる暴君も統治を続けることは困難だと思われます。

抵抗する市民が50万に膨れ上がると、李承晩大統領は結局、辞任を発表し、再選挙の実施に同意しました。これは正義の勝利だと言えます。大韓民国からお伝えしました。



## 公明正大な選挙への願い

### 《李永敦監督》

＜留守番電話案内：只今電話に出られません。ピーと鳴ったらメッセージをどうぞ。＞

楊正哲院長、プロデューサーの李永敦です。今、不正選挙に関する番組を制作してまして、取材する中で、不正選挙と関連して院長のお名前をあちこちで聞きました。別の取材から分かったこともあるので、お話を伺いたいです。それから、以前中国に行かれた際、テンセントを訪れたそうですが、そこでどんな話をされたのでしょうか。

不正選挙に関するお立場をお聞きしたいので、私の電話番号までご連絡をお願いします。



### 《全ハンギル 元・予備校スター講師》



自由民主主義を望むすべての国民は、今回の大統領選挙が公明正大に行われることを願っています。もし、これまでのように不正が行われたなら、全国民が立ち上がると確信しています。

20代、30代の若い皆さん、私が率先して犠牲を払います。何か欲しいのではありません。どの候補が有利とか、不利とか、言いたいわけでもありません。せめて事前投票だけでも、国民の望み通り公明正大に実施してください。私が間違ったこと言っていますか？

私が犠牲になるので、20代、30代の皆さん、若い皆さんが生きていく大韓民国が公明正大な選挙が行われる国になるために、一番大切なのは主権の行使です。その主権がこのように蹂躪されるなら、80歳のお年寄りも「自分の1票を人に取られたくない」と投票所に足を運ぶのに、それさえ無視するなら民主主義と言えるでしょうか？それは民主主義の死です。

最後の警告であり、お願いします。これが聞き入れられないなら私は宣言します。今回の大統領選に対し不服運動を行います。国民抵抗権を発動します。私の真摯な思いを伝えたいと思います。どうか受け入れてくださるよう切に願います。大韓民国がこのまま崩壊してはなりません。

資料画面を提供して下さった放送局と YouTube 制作者の皆様に心より感謝申し上げます。

監督と制作会社は、世界の不正を終わらせるために尽力されているすべての方々に、この映画を捧げます。

## 「不正選挙、神の作品か」背景解説

登場人物（姓名の漢字が特定できる場合は漢字とハングルで、特定できない部分はカナで表記した）

**李永惇** 이영돈 元 KBS 放送局のドキュメンタリ番組のプロデューサー。「それが知りたい」「日曜スペシャル」「生老病死の秘密」「追跡 60 分」など著名な番組製作に多数関わり、韓国放送大賞、韓国プロデューサー賞、韓国言論賞、百想芸術大賞など受賞も多数。

**全ハンギル** 전한길 公務員試験予備校で韓国史の講師としてトップの人気を誇っていたが、「12・3 戒厳令」「尹錫悦大統領弾劾」の事態に直面して疑問を持つと共に、不正選挙の実体に気づき、これを YouTube で発信したところ、10 代・20 代・30 代から絶大な支持を受け、「弾劾反対」「不正選挙根絶」の集会に何万人の賛同者を集める原動力となった。

**李ハウ** 이하은 数学教師。

**徐ソングク** 서성국 韓国最大のネット・コミュニティ「DC インサイド」のパワーユーザー。

中国のコロナ対応を話題にしたことで始まった「武漢ギャラリー」で、引き続き共産主義と関連する社会問題、国際問題等を扱ってきた自称「우봉이 (反共ネットユーザー)」。

**朴チュニョン** 박준영 延世大学 2 年生の時、「12・3 戒厳令」「尹錫悦大統領弾劾」事態に直面。

学友らとその問題を議論するうちに、尹大統領支持、不正選挙が問題の核心であるとの立場に至り、2025 年 3 月 19 日、全国の大学の中で最初に発表された「延世大学生時局宣言」の学生グループを代表として率いた。その後、「尹錫悦弾劾反対」「不正選挙解明」のための集会、街頭デモなどを主導するグループ「自由大学」の副代表を務める。父親は体制側の主要メディア MBC 前社長、母親は民主党政権時代、文在寅大統領の秘書室に勤めた。

**朴聖炫** 박성현 ソウル大学自然科学部統計学科名誉教授。韓国科学技術翰林院院長。

**白鍾郁** 백종욱 元・国家情報院第 3 次長。

**睦チョンファン** 목정환 DC インサイド会員 ハンドル名「우봉이 아재 (反共おやじ)」

**孔柄湫** 공병호 経済学者。

**高旼廷** 고민정 共に民主党・国会議員。元 KBS アナウンサー。文在寅政権で大統領秘書室スポークスマン。

**閔庚旭** 민경욱 元 KBS アナウンサー。2016 年に仁川蓮壽選挙区から出馬し、当選した未来統合党の元国会議員。2020 年に再選を目指すのが、落選。以来、不正選挙根絶運動に身を投じている。

**金ヨンテ** 김영태 選挙結果評価アルゴリズム特許権者。

**王滙寧** 習近平のブレイン。不正選挙をはじめとする「超限戦」の元締めとされる。

**楊正哲** 양정철 民主党のシンクタンク民主研究院の元院長として、開票機の開発・導入に尽力。現・中央選挙管理委員会事務局長。

**朴チュヒョン** 박주현 弁護士。公正選挙全国連盟共同代表。ワクチン被害者や不正選挙根絶のために闘う元議員などの弁護を務めている。

**柳時敏** 유시민 作家、民主党寄りの論客。元国会議員。盧武鉉財団理事長。

**許炳基** 허병기 元仁荷大学工学部教授。

**金民錫** 김민석 ソウル大学在学中、総学生会長を務め、ソウルの米文化院占拠籠城事件で懲役刑を受けた経歴がある。民主党系の国会議員を 3 期務めた。現・国務総理。

**李ソジン** 이서진 ソウル大学英文学科 4 年。YEFF (不正選挙ファイターズ) 代表。

### 主な政党名と左右分布

**左派 (進歩派)** 現在、左派の代表は「共に民主党 더불어 민주당」。歴代政党名は「平和民主党」「統合民主党」など、おおむね「〇〇民主党」となっている。イメージカラーは青。

**右派 (保守派)** 現在、右派の代表は「国民の力 국민의 힘」。右派の歴代政党名は「新韓国党」「ハンナラ党」「セヌリ党」「自由韓国党」「未来統合党」など多彩だ。イメージカラーは赤。

**与野党** 大統領を輩出した党が与党となる。尹錫悦政権期 (2022. 3. 9～2024. 4. 4) の与党は国民の力、李在明政権 (2024. 6. 4～) の与党は共に民主党。国会議席数では 2020 年以降、共に民主党が圧倒的多数を占めてきた。

## 選挙制度関連用語

**大統領選挙**：大統領の任期は5年。1987年から2012年までは5年ごとに12月に選挙を実施、翌年3月に就任してきた。2013年に就任した朴槿恵第18代大統領は2016年10月に弾劾され、2017年5月に文在寅が19代大統領に就任、2022年5月に尹錫悦第20代大統領が誕生したが、2024年12月に弾劾訴追。第21代(現)大統領選挙は2025年6月3日に実施、翌日、李在明が就任。

**総選挙**：国会議員は任期が4年。2016年に第20代、2020年に第21代、2024年第22代選挙実施。小選挙区(지역구)制と比例代表制(全体の約20%)の並立。「共に民主党」「国民の力」などの大政党は小選挙区と比例代表の両方に候補を出す、比例代表のみに候補を出す「比例衛星政党」がある。2019年から「準連動型比例代表制」が導入されたが、衛星政党のちに大政党と合党することで大政党の議席数を増やすことになった。

**事前投票**：投票日当日に投票できない有権者のための本の投票。選挙区内と選挙区外がある。

**選挙区内(관내)**：投票者自身の選挙区で、事前投票所で行う投票

**選挙区外(관외)**：投票者自身の選挙区と関係なく、全国どこの事前投票所でもできる投票。投票所で投票印を押した投票用紙を送付用封筒に入れて投函、投票締め切り後でまとめて有権者の選挙区に郵送される。

**投票**：候補者には番号が振られ、投票用紙に書かれた番号・名前の右欄に 印を押す。候補者番号は国会の議席数が多い党から1番、2番…となる。

**開票**：盧武鉉政権(2002～2007)の時に電子開票機導入が積極的に推進され、2004年第17代国会議員選挙から本格導入された。年々アップグレードされていると見られる。

**選挙管理委員会**：1960年の不正選挙を契機に憲法に定められ、独立性を保障された機関。

全国の道・市・区・洞といった行政単位ごとに運営され、各委員会の長を裁判官が務めている。中央選挙管理委員長は大法院長(日本の最高裁判所所長に当る)が兼任している。

## 関連事件年表

- 1980. 5. 1. 光州事件(⇒1996 全斗煥が内乱罪で死刑判決・盧泰愚は懲役17年)
- 1987. 6. 29. 民主化宣言 第6共和国憲法(大統領直接選挙、国民基本権保障など)
- 1988 ウリ法研究会発足。(2010 国際人権法研究会に改称)
- 1997 金大中が大統領当選。(⇒全斗煥・盧泰愚特赦)
- 1999 中国の喬良・王湘穂『超限戦』発表。従来の戦争の枠を超えるハイブリッド戦の始動。
- 2000. 6. 15. 金大中×金正日が南北首脳会談。
- 2002 駐韓米軍装甲車少女ひき逃げ事件(효순이・미순이事件)⇒ろうそくデモ  
盧武鉉が大統領に当選。ㄷ노사모(노무현을 사랑하는 모임)
- 2005 中央選挙管理委員会が電子開票機開発に着手。
- 2013 中央選挙管理委員会が「A-WEB(世界選挙機関協議会)」設立。  
<開発途上国に電子投開票システムをODA事業として提供>
- 2016 朴槿恵弾劾。 / 2017 文在寅が大統領当選。
- 2018 コンゴ、イラクで韓国のオンライン投票システム導入⇒不正選挙疑惑で社会混乱
- 2020. 4. 15. 第21代国会議員総選挙。不正選挙の証拠が続出する。11月米国大統領選でも不正疑惑。
- 2021 選管のPCが北朝鮮ハッカー「キムスキー 김수키」のウィルスに感染、文書流出。
- 2022. 3. 9. 尹錫悦が大統領に当選/直後から民主党は大統領弾劾・退陣要求デモ始める
- 2023. 9. 選管に対する国民權益委員会による調査で7年間の不正合格58人ほか353件の不正摘発。
- 2023. 10. 選管に対する国家情報院によるハッキングテストで投開票システム、選管内部ネットワークのセキュリティ脆弱性問題等が指摘される。
  - ・1枚の投票用紙を2枚に複製可能
  - ・存在しない人を有権者として登録可能
  - ・選挙管理委員と投票管理官の印鑑の陰影を盗用し事前投票用紙の量産可能
  - ・開票システム管理アカウントのパスワード「12345」
- 2024. 12. 3. 尹錫悦大統領が非常戒厳を宣布。 / 12. 14. 国会で尹錫悦大統領弾劾訴追案可決。
- 2025. 4. 4. 憲法裁判所において8人の憲法裁判官の全員一致で大統領尹錫悦を罷免に。
- 6. 3. 第21代大統領選挙実施。翌日未明、李在明候補が当選確定し、直ちに大統領就任。